

令和6年度 学校評価最終アンケート結果



高等部3年 吉原蒼真

目 次

学校重点目標評価・・・・・・・・・・	P1
小学部努力点評価・・・・・・・・・・	P9
中学部努力点評価・・・・・・・・・・	P14
高等部努力点評価・・・・・・・・・・	P19
保護者学校評価・・・・・・・・・・	P25
児童生徒学校評価・・・・・・・・・・	P27

学校評価アンケート(中間) (回答:65件)

回答者数

小学部 (21 名)

中学部 (18 名)

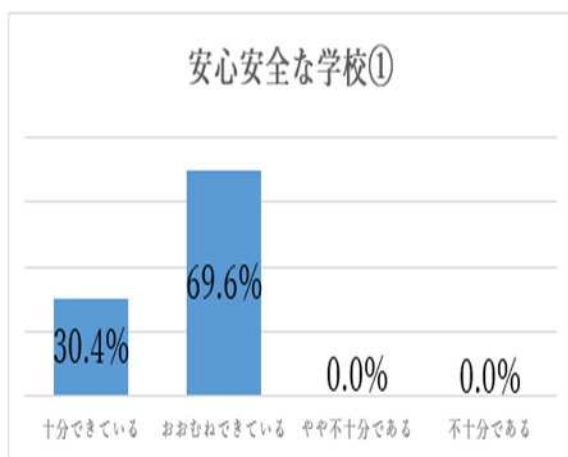
高等部 (20 名)

事務部・養護教諭・栄養教諭 (6 名)

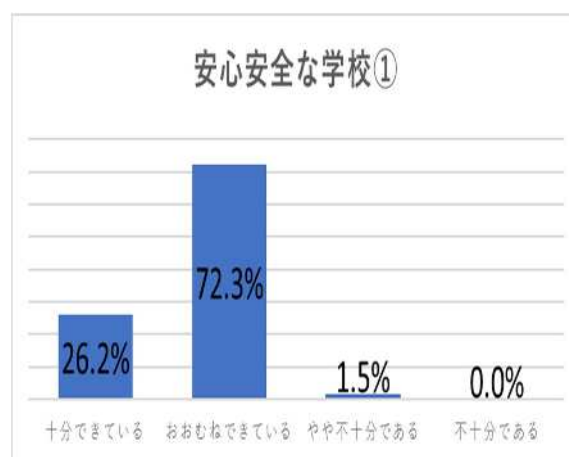
1 学校安全対策を全職員で確認し、安心・安全な学習環境を構築する。

(1) 学校は、学校安全対策(防火防災, 通学指導, 給食指導, 保健指導)について全職員で共有し、家庭や地域との連携を図りながら、児童生徒が安心して過ごせる学校づくりを行っている。

(中間結果)



(最終結果)

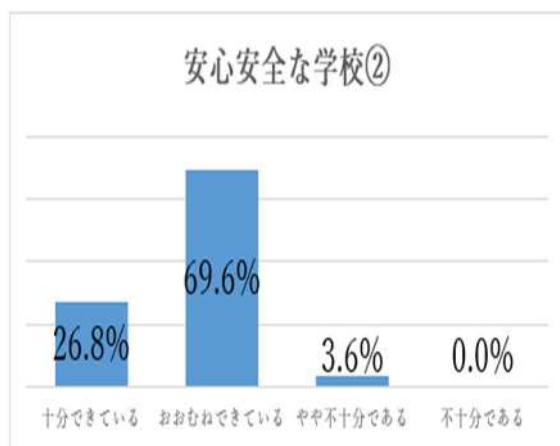


(自由記述)

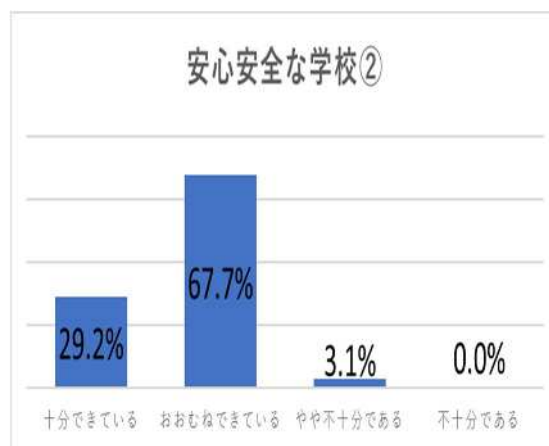
- ・ 各委員会や検討委員会が機能していると思います。
- ・ 課題 職員駐車場奥の朝の鍵閉めが1校時過ぎても開いていたことがあり、慌てて閉めに行った経験が何度かあります。これは、朝、誰が最後に出勤するのかわからないことに起因していると思います。改善策としては、朝閉める担当を複数決めることかなと考えます
- ・ グランド側の窓ガラスに、飛散防止フィルムを貼ってもらいたいです。予算もかかることなので、ご検討いただければありがたいです。
- ・ 研修も年に数回取り組めていて良いと思う
- ・ 通学バスの到着が校時表よりかなり早い。児童生徒によっては、学校に到着しているのに下車できないことで、落ち着かないスタートになっていることもあるので、どうしても早く着きすぎるのであれば、バス時刻表の見直しが必要であると思う。1日の教育活動のために、朝の打ち合わせは大切なので、バスが早く着いたからと先に退席せざるをえない状況はできるだけ避けた方がよいと思います。
- ・ 防災についての学習が不十分と感じる。家庭や地域と連携し、教育課程の中に盛り込んでいく必要がある。
- ・ 何かあれば関係者で連携し、安全に過ごせる配慮はできていると思います。

(2) 学校は、安全面や生活面で課題のある児童生徒の実態や指導の在り方について共通理解を行い、支援の充実を図っている。

(中間結果)



(最終結果)

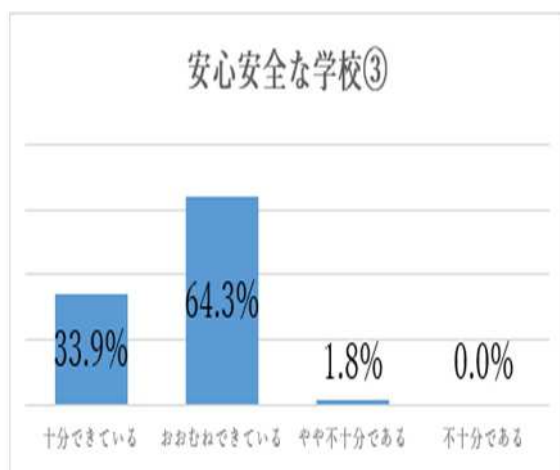


(自由記述)

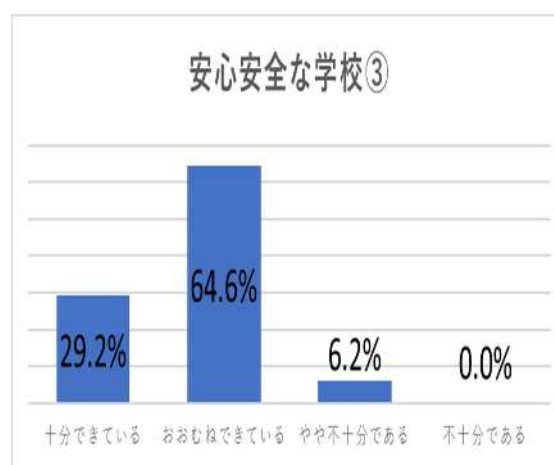
- ・ 朝の打合せで気になる生徒について連絡したり、必要に応じてケース会を組んで対応するようになってきた。
- ・ 生徒の実態に応じた指導内容を組織的に取り組んでいる。
- ・ 生徒の課題について学部間で共有することができていると思います。
- ・ 必要に応じてケース会を開くなどして、児童生徒にとって良いと思われる対応をみんなで考えることができていると思います。

(3) 学校は、一人一人の人権に配慮し、児童生徒が安心できる教育を行っている。

(中間結果)



(最終結果)



(自由記述)

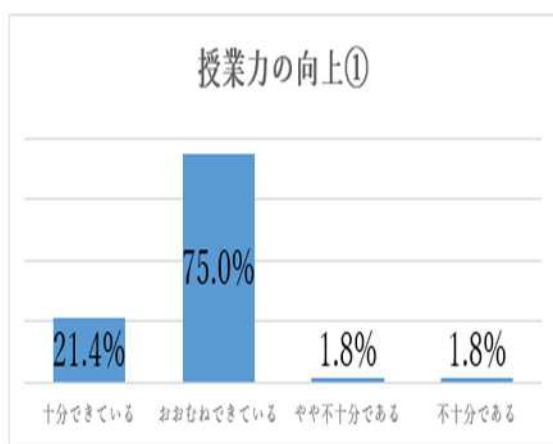
- ・ 十分気をつけて取り組んでいるが、何があった場合も協力して対応に努めている。
- ・ 子どもと同意の上で学習することが、1番学習効果が得られると感じています。叱り、脅し、嫌みを少なくしていくことは人権に配慮していくことだと考えます。

- ・ 生徒の人権に配慮した指導を行っている
- ・ 私自身、生徒に発した言葉を振り返ると、良くなかったと感じることがたまにあります。言葉を発する前に考えてから言うよう、今後気をつけたいと思います。
- ・ 児童生徒の呼びすてが見られる
- ・ 名前の呼び方
- ・ 学校は、児童生徒一人一人の人権に配慮した教育を行っていると思いますが、社会がそうっていない部分もある中で、みんなが「相手にも人権がある」と理解して行動できるようになるには難しさも感じます。

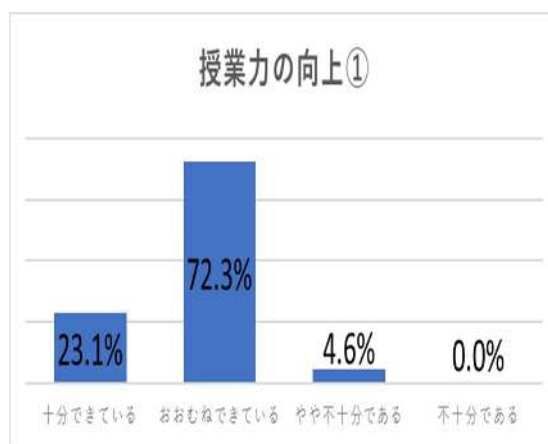
2 専門性の向上に取り組み、児童生徒の発達段階や特性に応じて、一人一人を伸ばす指導に当たる。

- (1) 学校は、指導計画を基に児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた授業実践を行い、授業の改善・充実を図っている。

(中間結果)



(最終結果)

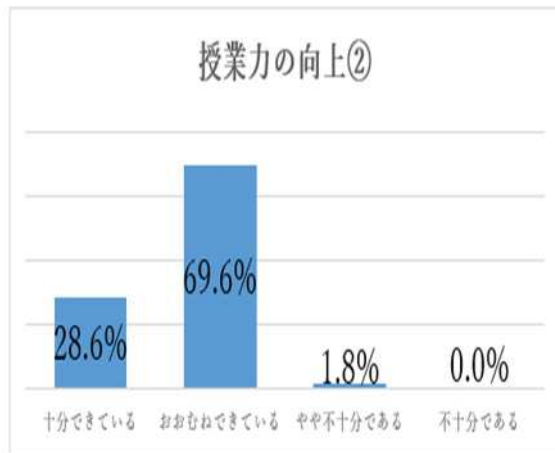


(自由記述)

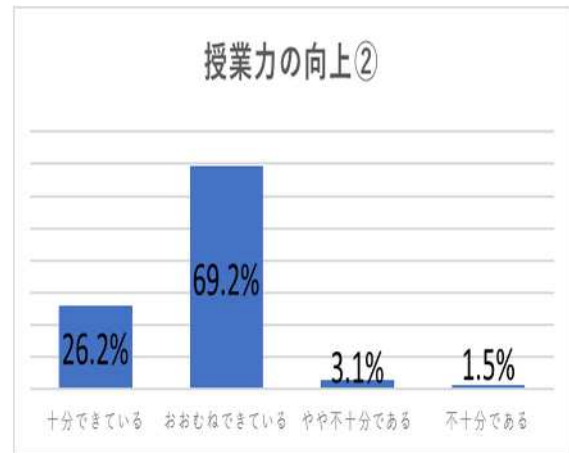
- ・ 研究授業等をできるだけ参観するようにしている。
- ・ 学年が上がるにつれて、発達度合いに大きな差が出てくるので、発達度合いに応じたグルーピングの機会をもっと増やせたらいいなと感じます。
- ・ 教育的ニーズに応じた授業実践ができている。
- ・ ICT 活用のために、教師用のタブレット端末を 1 人 1 台配置されると良いと思います。
- ・ 性に関する課題を語り合う場があるといいと思う。課題から、授業をどう計画していけばいいか、小・中・高で連携ができたらいと思う思う。
- ・ 自立活動分析シートの記入を箇条書きでもよいのでお願いしたい。
- ・ 児童生徒の将来の豊かな社会生活や社会自立に向けて、内容を検討しながら授業を行っている。

- (2) 学校は、外部機関、保護者、教師間で連携を図りながら、児童生徒の実態に応じた自立活動の充実を図っている。

(中間結果)



(最終結果)



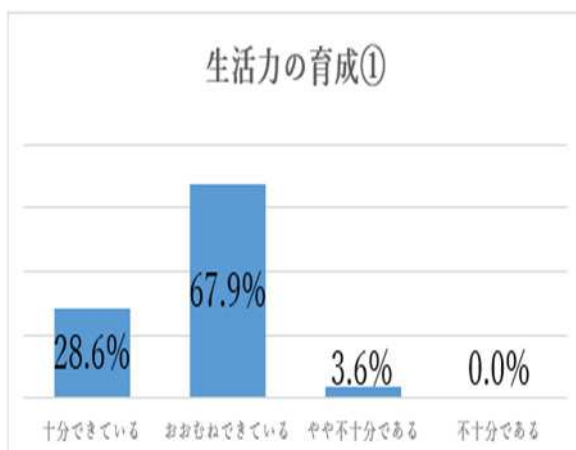
(自由記述)

- ・ 関係機関と連携が図られていてよいと思う。
- ・ 抽出があるにせよ、自立活動が体力作りに一本化されています。自立活動が指示や見守りの少ない子たちに関しては体力作りで今まで通りで配置する職員を大幅に減らし、自立活動が生きる上で必要な子にもっとその子の目標にあった自立活動を継続できに続ける体制ができると、子どもたちに合った支援ができていくように感じます。
- ・ 外部機関、保護者と密に連携を取れている
- ・ ST、OT、PT 連携指導を年間 5 回に加え、鹿大歯学部もぐもぐ外来の佐藤先生の摂食指導、山喜先生などによる巡回訪問が実施できている。次年度も連携指導の機会をできるだけ多くもちたい。
- ・ 外部機関との連携指導もあり、ありがたい。

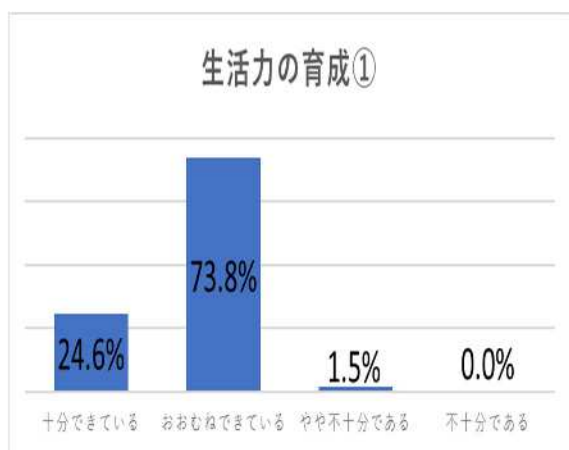
3 児童生徒一人一人の自立と社会参加に向け、特性に応じた生徒指導及び進路指導を実践する。

- (1) 学校は、福祉、労働等の各支援機関と連携を図り、児童生徒の発達に応じた生徒指導及び進路指導を行っている。

(中間結果)



(最終結果)

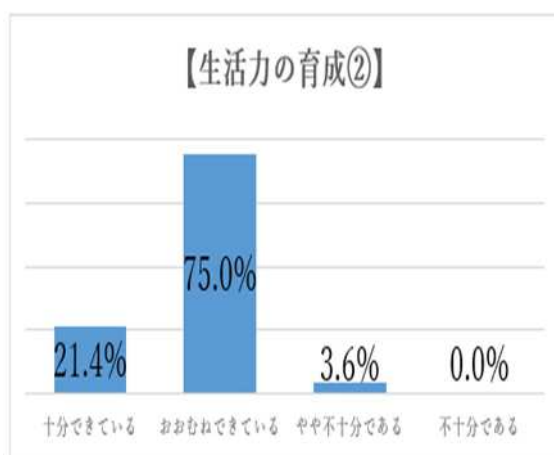


（自由記述）

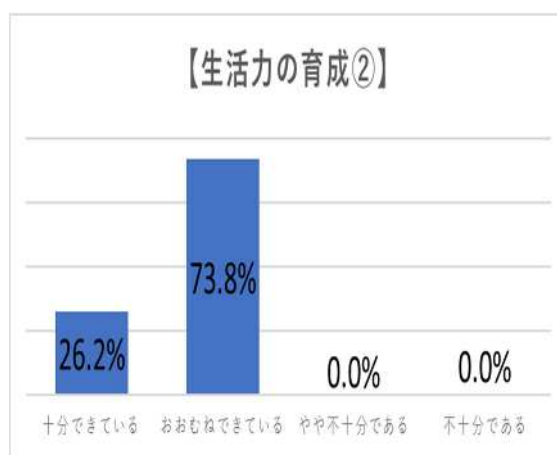
- ・ 関係諸機関と連携が図られていると思う。
- ・ 将来的に受け入れる施設側も、職員人数や定員の問題を抱えており、加害者になりうる行為のある子ども、施設側から敬遠されがちな傾向があることも事実としてあると思います。学校ではどこまで子どもたちの心に寄り添える（問題行動を止めるというのではなく）かが鍵になると考えます
- ・ できている
- ・ 配慮の必要な児童生徒の関係機関からの情報は早めに関係職員へ伝達していただきたいです
- ・ 関係機関との連携はできていると思います。生活力の育成の基盤は家庭なので、協力して環境を整えていければと思います。

（２） 学校は、児童生徒自らが考え、判断し、行動できる教育活動を行い、自立と社会参加に向けた取組を行っている。

（中間結果）



（最終結果）

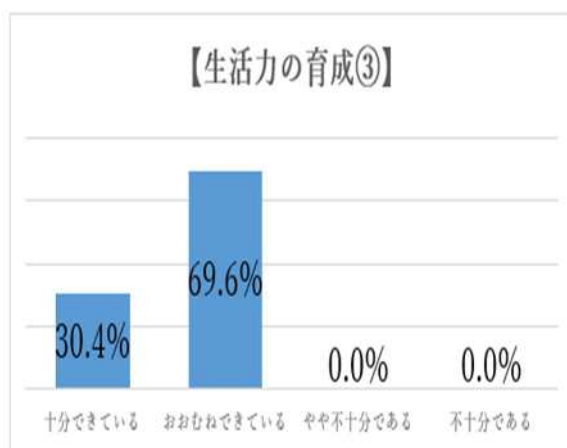


（自由記述）

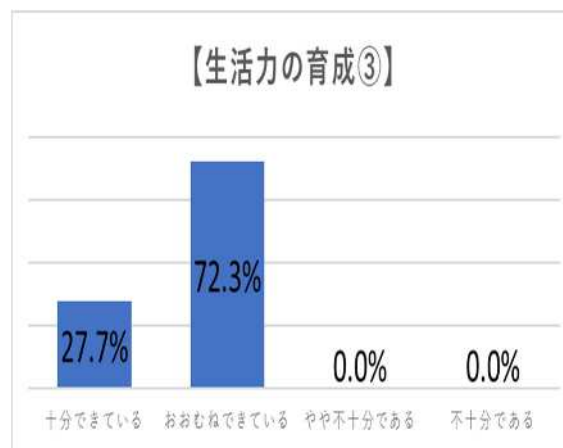
- ・ 授業作りにおいて、留意して取り組んでいると思う。
- ・ 主体性を重視した授業が行えていて、主体性を養えている
- ・ 自分で考えて選択する場面が多く取り入れられていると思います。

（３） 学校は、他を思いやる心の育成やよさを認め合える学校づくりに努めている。

（中間結果）



（最終結果）



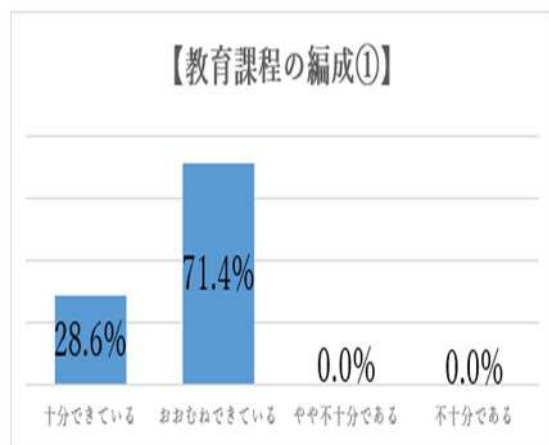
(自由記述欄)

- ・ 生徒一人一人が仲間を尊重できる心を持っている

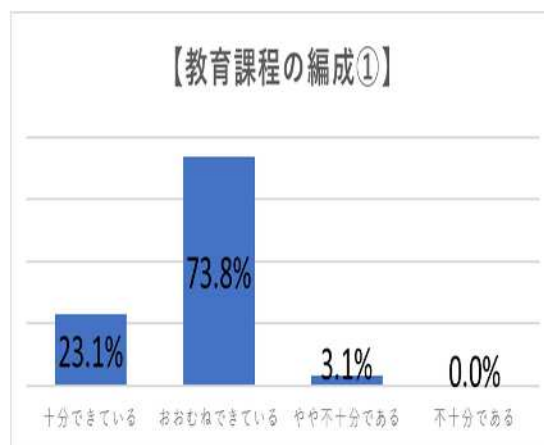
4 PDCAサイクルに則った教育課程の実施及び改善を推進する。

(1) 学校は、年間指導計画(学校、学部行事のあり方を含む)を基に、計画的に授業実践を行っている。

(中間結果)



(最終結果)

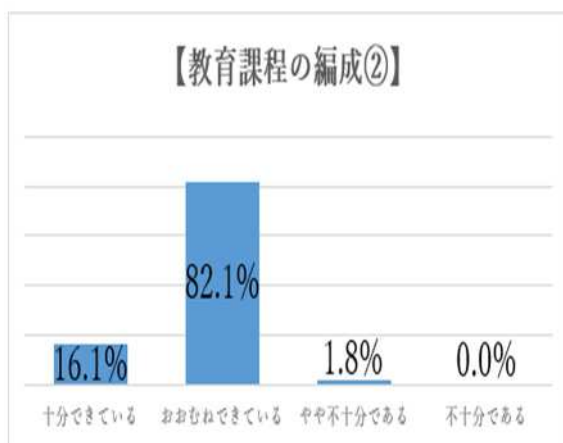


(自由記述)

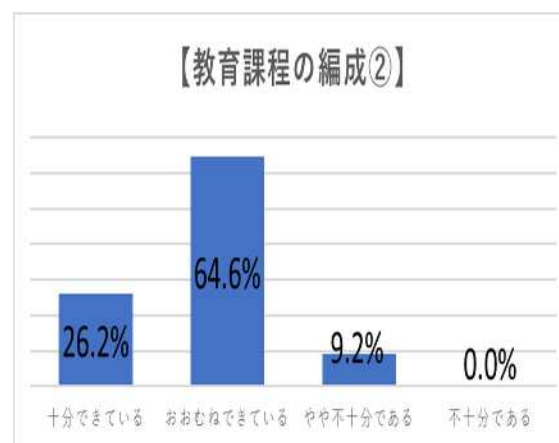
- ・ 係が計画的に会を組んで取り組んでいると思う。
- ・ 年間指導計画に沿った授業が行われている

(2) 学校は、単元、題材、行事ごとに年間指導計画の評価、見直しを行い、教育課程の改善に取り組んでいる。

(中間結果)



(最終結果)



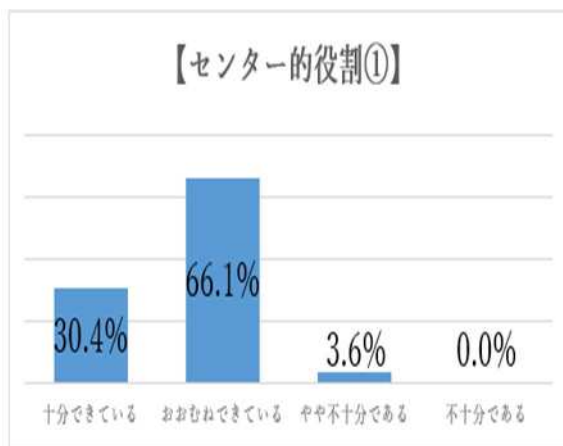
(自由記述)

- ・ おおむね取り組まれていると思う。
- ・ 教科ごとに話し合って見直しを行なっている
- ・ 卒業生の課題から教育課程を見直し、改善を図る必要がある。

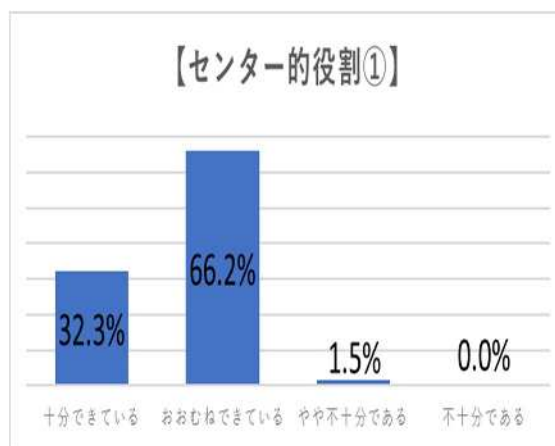
5 特別支援教育への理解啓発を図りながら、各教育機関や福祉機関等との連携を推進する。

- (1) 学校は、地域の学校、各種団体、関係機関との連携を図りながら、交流及び共同学習の充実に努めるとともに、交流先や地域の人々との相互理解や一層の理解啓発を図っている。

(中間結果)



(最終結果)

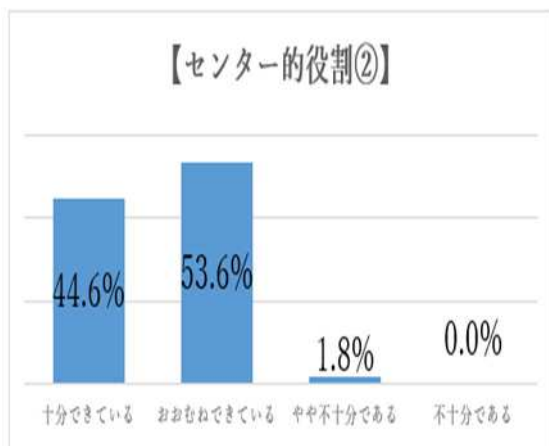


(自由記述)

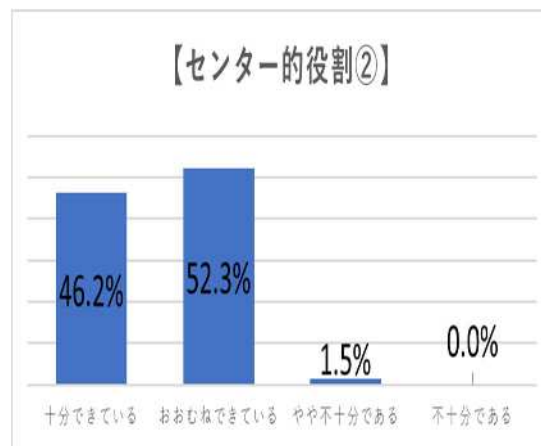
- ・ 巡回訪問や就学相談会をみると、かなり取り組まれていると思う。
- ・ 居住地交流も積極的に行えている

- (2) 学校は、巡回相談等や夏期セミナー、学習会などの諸業務を通して、関係機関との連携を充実し、地域の特別支援教育に関する理解・啓発を図っている

(中間結果)



(最終結果)



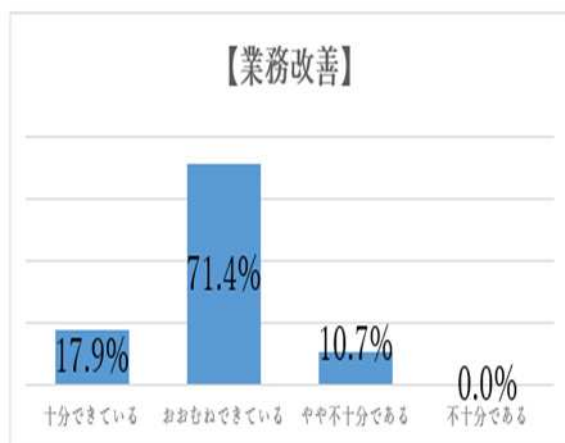
(自由記述)

- ・ 各係が取り組んでいる。
- ・ 十分できている

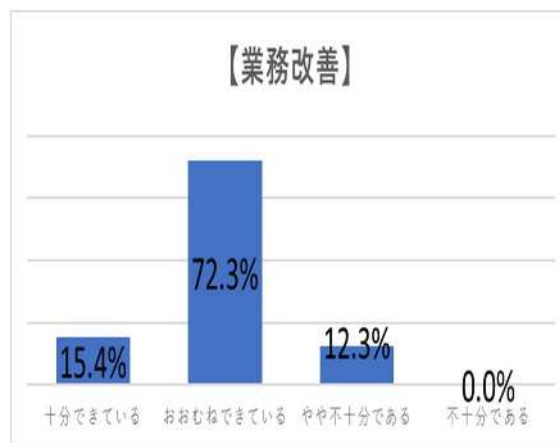
6 業務改善

(1) 学校全体として、業務改善への取組が推進されている。

(中間結果)



(最終結果)



(自由記述)

- ・ 仕事への熱量や大事なポイントは、人によって様々なので、押し付けない方がいいと思います。。
- ・ 皆さん努めて早く帰るようになった。
- ・ 公務分掌のチーフについては、副担の先生も担当すると業務負担の偏りをなくすることができるのではないかと感じています。
- ・ 学校全体での職員朝会が必要かを検討したい。連絡事項はをシースマイル等を活用すれば良い。
- ・ 全校朝会と学部朝会の両方を毎月実施する必要があるかを検討したい。隔月実施でもよいのではないかと。
- ・ 児童生徒の情報に関することは、個人情報でもあるので、ペーパーレスを心がけていきたい。
- ・ 回覧をバインダー(紙)でもらうことがありますが、内容によってはバインダーでない方が良さそうな場合もあるので、see-smile を活用してもよさそうに思います。学校によっては see-smile のシステムより保護者が欠席連絡ができる環境もあります。また特休申請も see-smile でできるので、細かいところですが、使えるツールは活用しても良いのではと思います。
- ・ データの保存の仕方(フォルダの振り分け)をもう少し工夫できると良い。特に生徒関連の資料(個別や通知表などの引き継ぎ資料など)は、各資料ごとのフォルダになっているが、探しにくいと思う。紙面の個別ファイルと同様に、個人ごとのフォルダに保存すると、その生徒の資料を一括で把握できると思う。

7 その他

(自由記述欄)

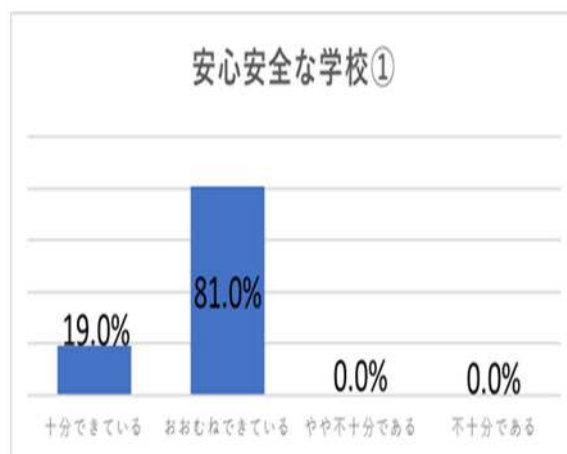
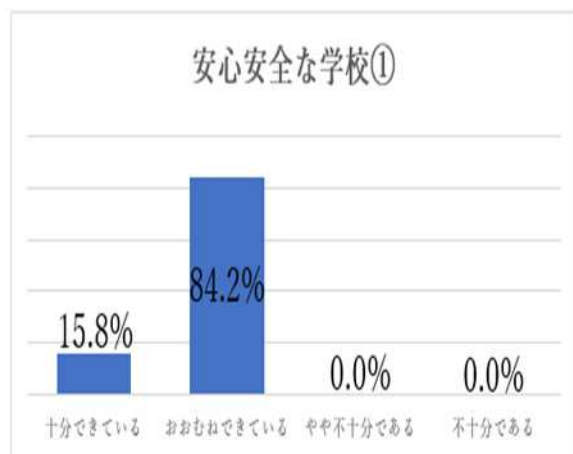
- ・ 次の日の授業準備などがあるので水曜日の定時退校は難しい。金曜日だとありがたい。
- ・ 中庭の遊具が減ったので対応を考えていただけるとありがたいです。
- ・ 挨拶、時間、身だしなみなどの基本的な生活習慣に関して、児童生徒が「集団の規律を守る」という意識が低い。一人一人の障害特性や発達段階に寄り添うことは大切だが、自立や社会参加を目指すためには一定の線引きが必要である。まずは職員が高い意識をもち、校時表や児童生徒心得などを共通理解して指導にあたるべきだと考える。
- ・ なし
- ・ 委員会の取り組みについての評価欄もあるとよい 自分だけかもしれませんが毎回、反省の記入がしにくいです。前に記入した内容を確認できないので間違いなく反省をしっかりと書こうとすると事前に下書きするなど工夫が必要。

安心・安全な学校

- ① 児童が安心して学習できるよう、危険箇所の把握と確認を行い、安全な学習環境が構築できるように努める。

(中間結果)

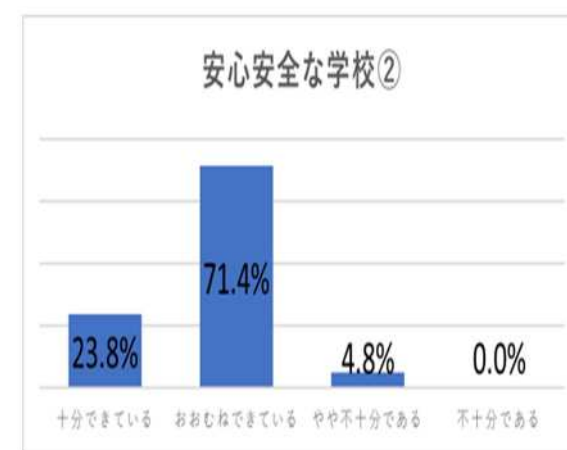
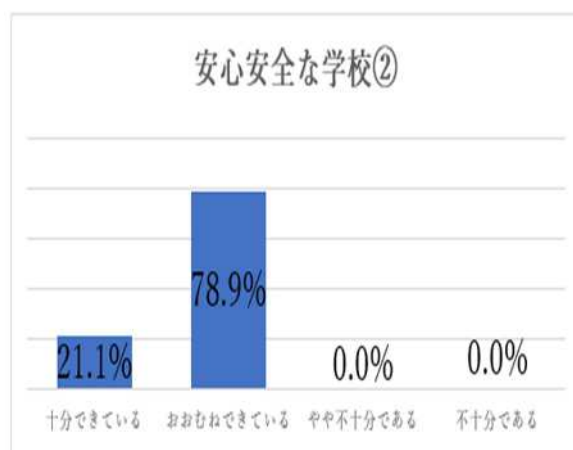
(最終結果)



- ② 児童の健康状態や行動特性に応じた支援を行い、健康の保持や心の安定を図り、学校生活を安全に楽しく過ごすことができるようにする。

(中間結果)

(最終結果)



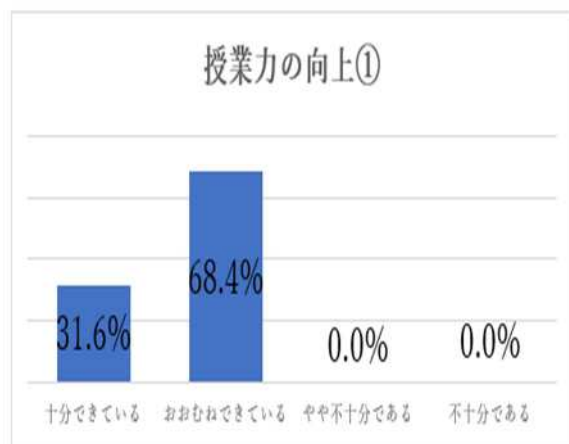
□気付いたこと → 改善策 1 件の回答

- ・ 年休や出張などで先生が不在の際に安全面で不安なところがある場合があるので、できる範囲で副担や介助の先生に入ってもらえるとありがたいです。また、1 学期のようにだれがどこの学級に入っているかをホワイトボードに示していただくと連絡が取りやすくてよいです。

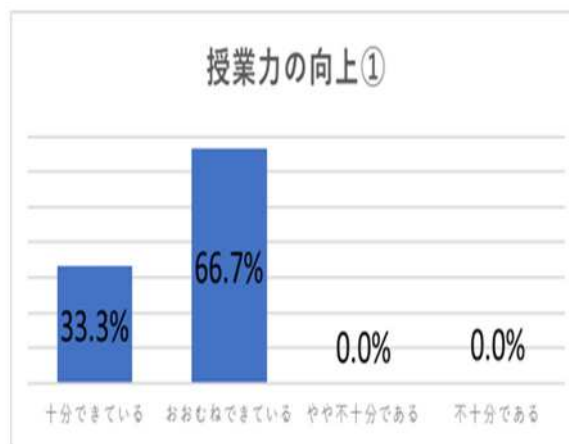
授業力の向上

- ① 複数の視点をもって個々の実態を把握し、個に応じた指導の充実を図る。

(中間結果)

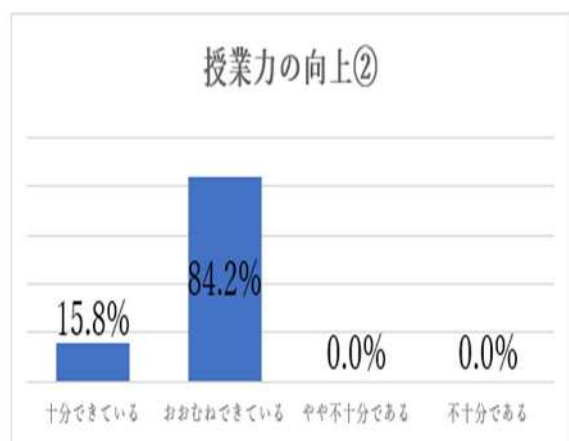


(最終結果)

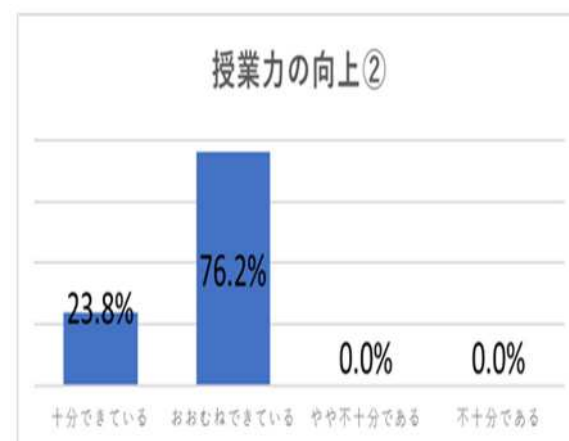


- ② 教材・教具の活用による視覚的支援や、言葉掛け、支援の度合い等の教師の関わりを工夫して、進んで学習に取り組むことができるようにする。

(中間結果)

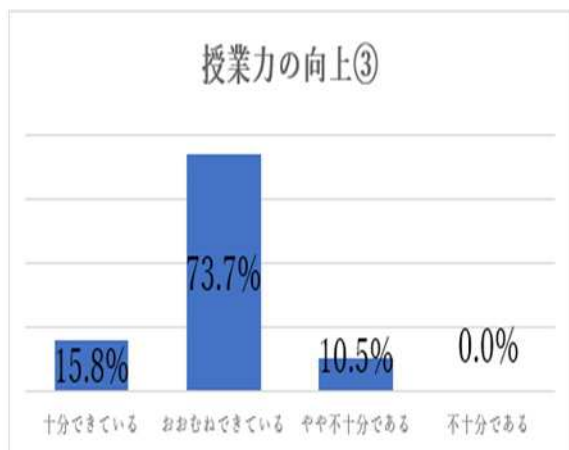


(最終結果)

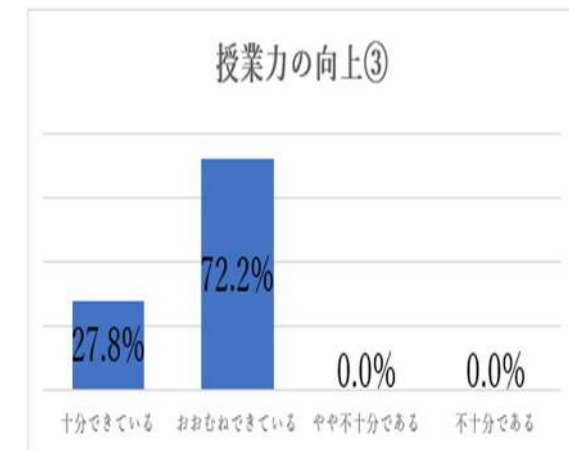


- ③ 下学年、上学年の教科学習の連携を図り、一貫性のある指導の充実を図る。

(中間結果)



(最終結果)

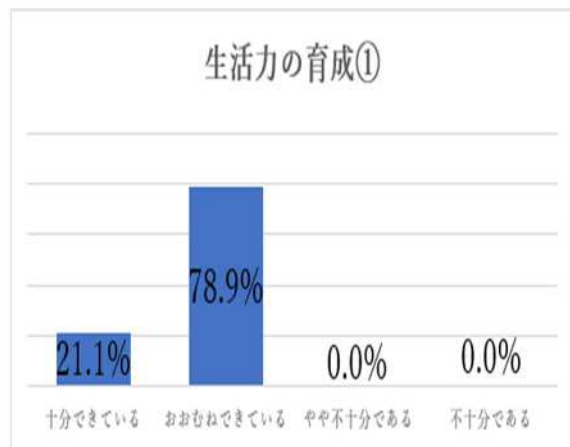


□気付いたこと → 改善策 0 件の回答

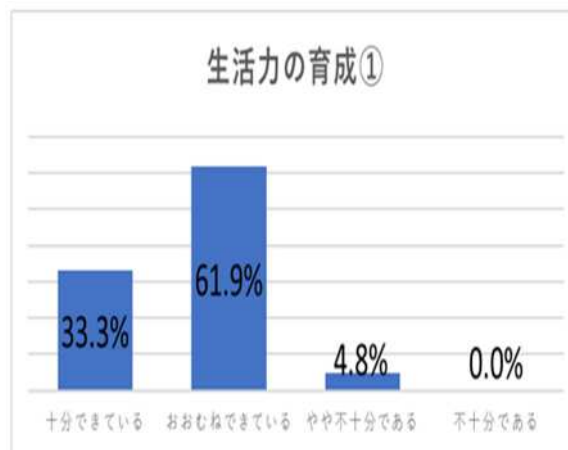
生活力の育成

① 特に必要な児童については、学部全体で実態や対応の仕方を共通理解する。

(中間結果)

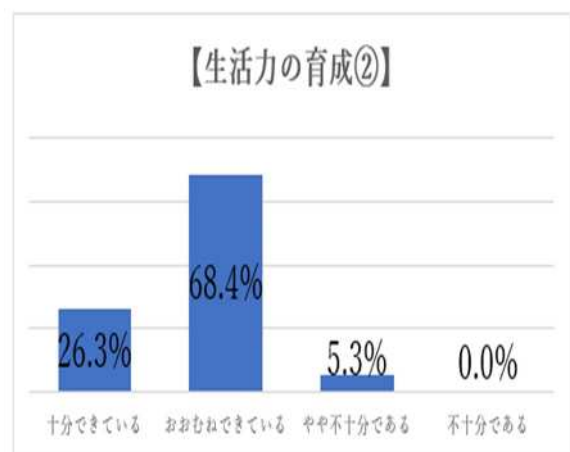


(最終結果)

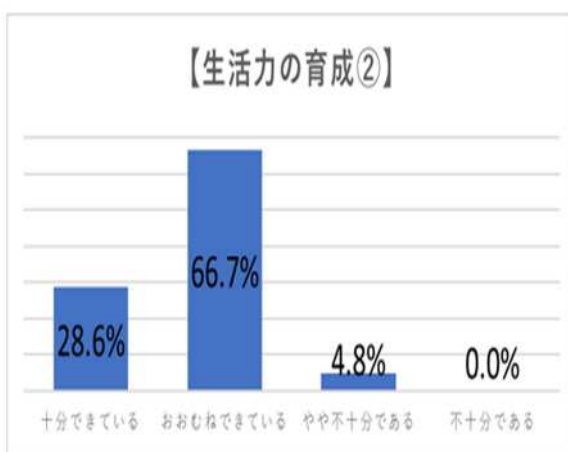


② 居住地校交流や学校間交流を通して経験を広げ、様々な友達と関わることができるように取り組む。

(中間結果)



(最終結果)



□気付いたこと → 改善策

1 件の回答

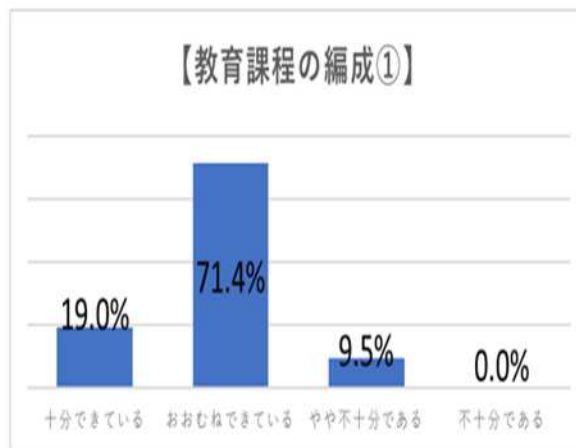
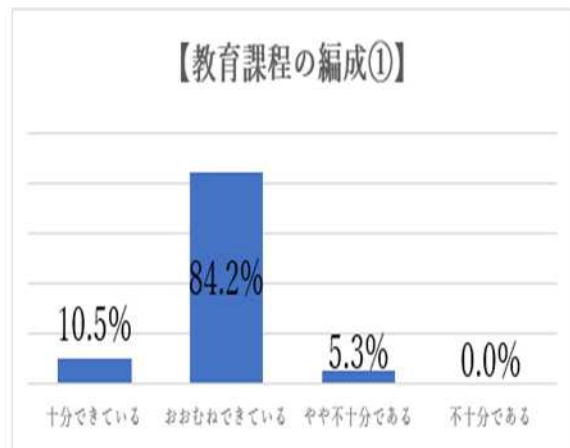
- 居住地校交流について、こちらが複数回の交流を希望しても、相手校が年間 1 回だけの交流を希望した際の対応について検討していただけるとありがたいです。(担任が交渉してもよいのか)

教育課程の編成

- ① 年間指導計画を基に授業実践を行い、改善点などを話し合ったり、指導計画・指導略案に朱書きしたりして、次年度の教育課程編成に生かすようにする。

(中間結果)

(最終結果)



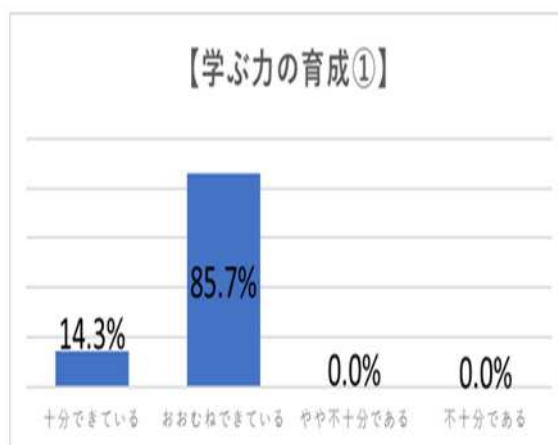
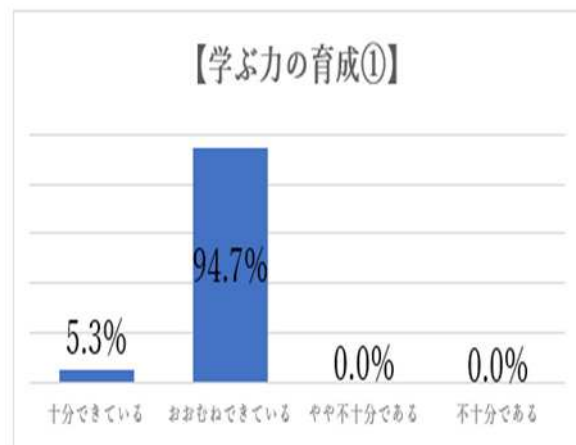
□気付いたこと → 改善策 0 件の回答

学部ごとの取組＜学ぶ力の育成＞

- ① 挨拶や返事等の社会性を高める指導を継続して行い、習慣化を図るとともに、他者と適切に関わる力を育てる。

(中間結果)

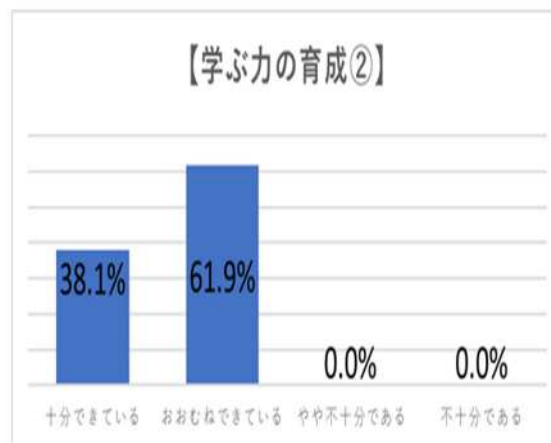
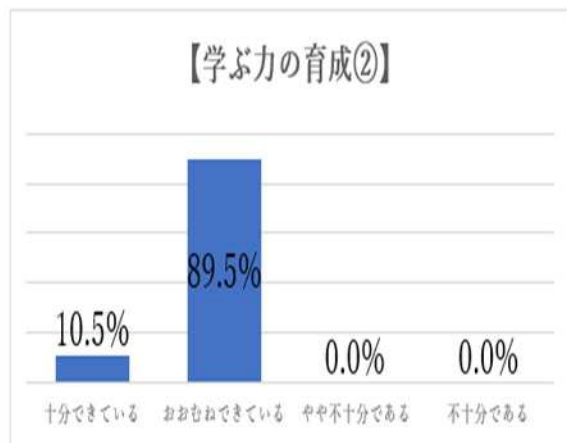
(最終結果)



- ② 自分の係に取り組んだり，友達と協力したりするといった生活上の役割をもたせる場面を設定することで，社会に必要な基礎的な力を身に付けられるようにする。

(中間結果)

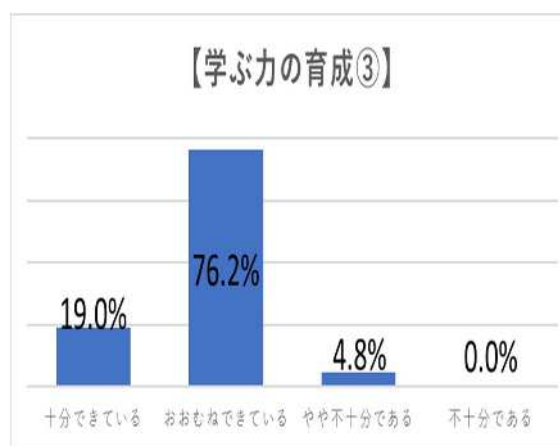
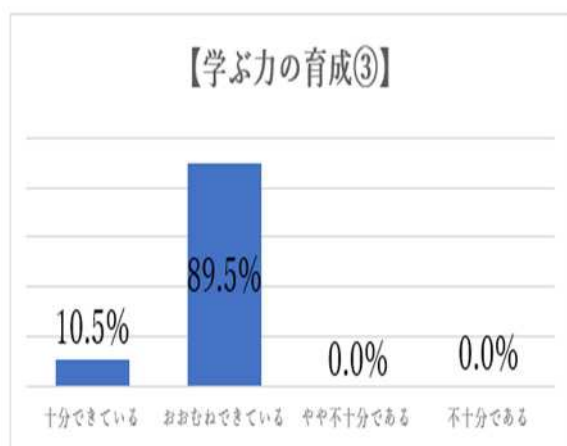
(最終結果)



- ③ 保護者に対し，学部PTAや進路・教育相談において進路情報を積極的に提供する。

(中間結果)

(最終結果)



□気付いたこと → 改善策 1 件の回答

- ・ いぶとくタイムを通して異学年が関わる機会が増えた。上学年が良い手本となり、下学年がまねをするようになっている。子どもたちが主体的に準備片付けをしている姿を見て、子供の可能性や成長を感じることができた。

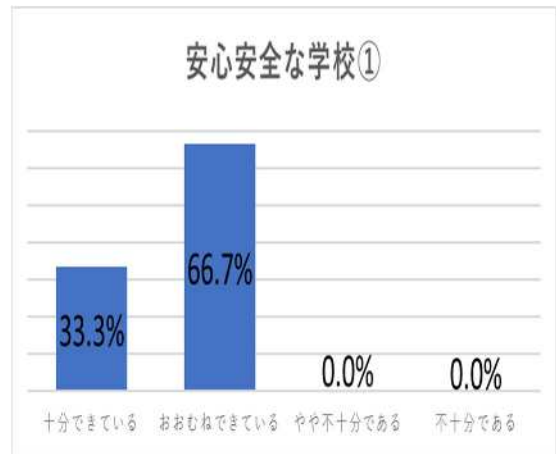
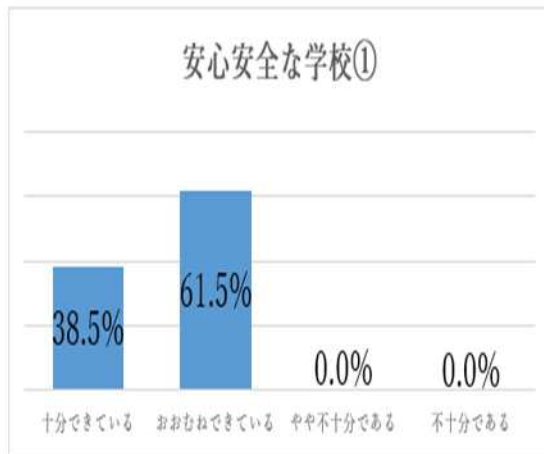
その他（自由記述欄）0 件の回答

安心・安全な学校

① 心身の健康維持や規則正しい生活習慣の確立について継続した指導を行う。

(中間結果)

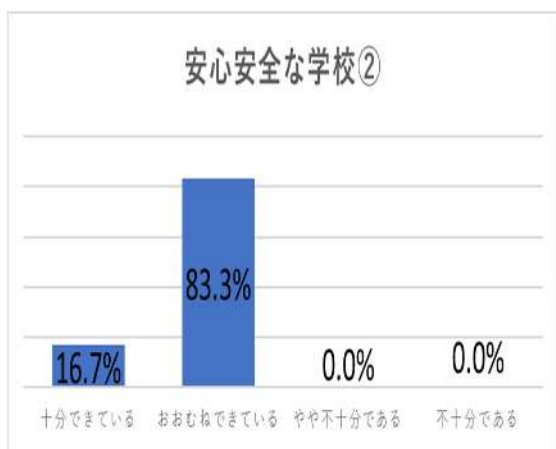
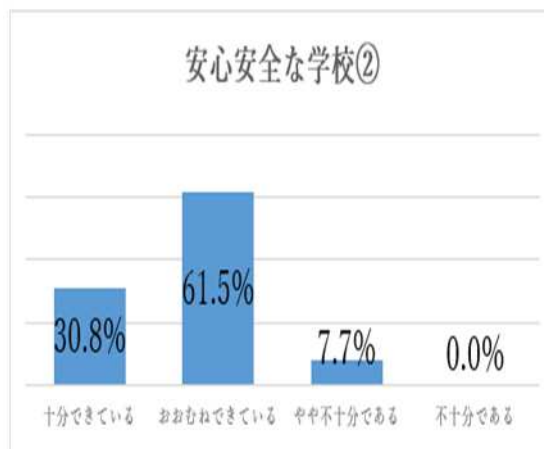
(最終結果)



② 思春期の心理的不安、発達や生活年齢に応じた人間関係づくりを踏まえ、性に関する正しい知識の涵養に努める。

(中間結果)

(最終結果)



□気付いたこと → 改善策

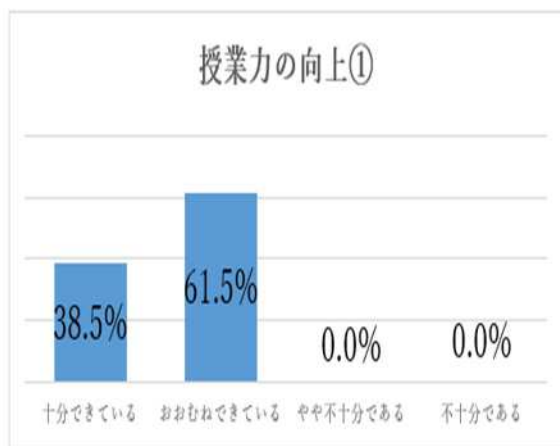
2 件の回答

- ・ 生徒の情報を共有できている
- ・ 問題が起きた際は、職員が連携し、カバーし合って対応できている。

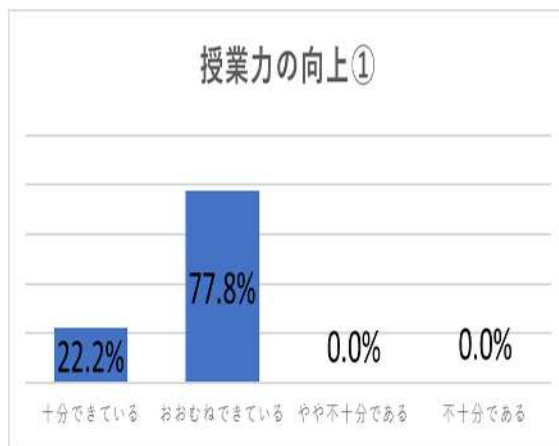
授業力の向上

- ① 生徒一人一人の発達段階や生活年齢，特性を共通理解し，目標，評価，改善を積み重ね，授業充実に生かす。

(中間結果)

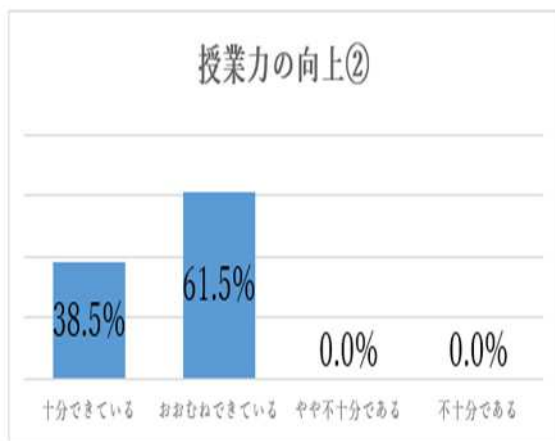


(最終結果)

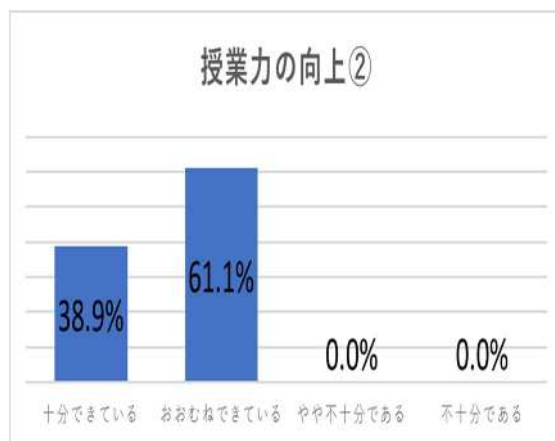


- ② 個に応じた教材・教具を活用し，小・中規模の集団活動で生徒同士が協働する機会の充実に図る。

(中間結果)

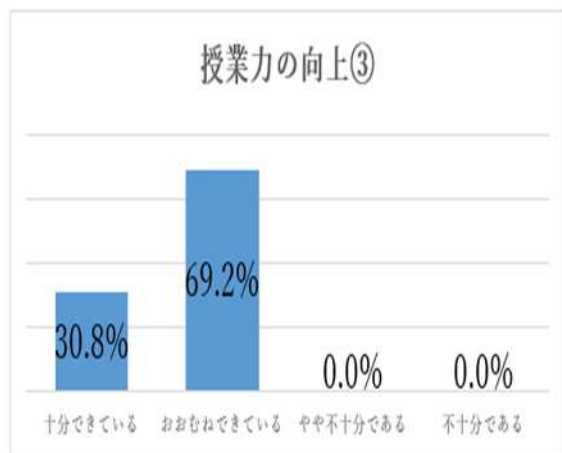


(最終結果)

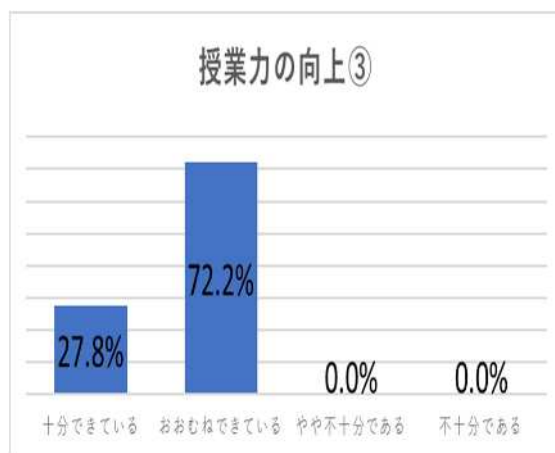


- ③ チームティーチングにおける教師間の連携については必要に応じて話し合いを行う。

(中間結果)



(最終結果)



□気付いたこと → 改善策

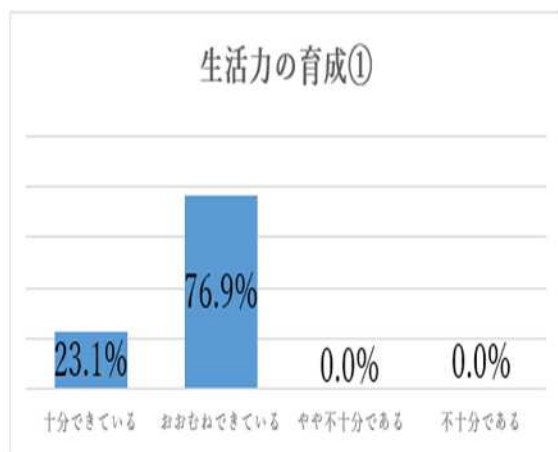
2 件の回答

- ・ ケース会議なども何度も行えている
- ・ 授業準備ができるように時間を作っている

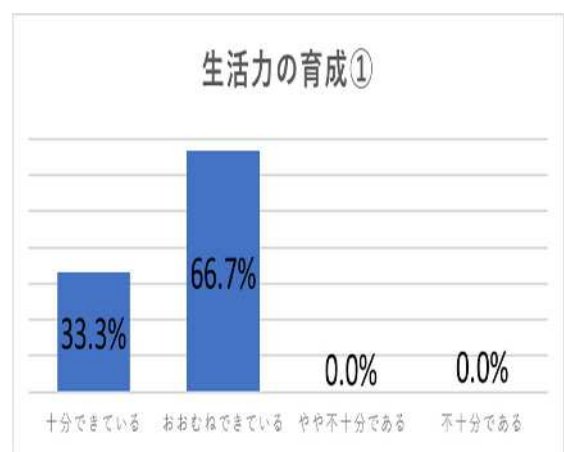
生活力の育成

① 公共交通機関や公共施設の利用体験を積極的に取り入れ、マナーやルールの習得を努める。

(中間結果)

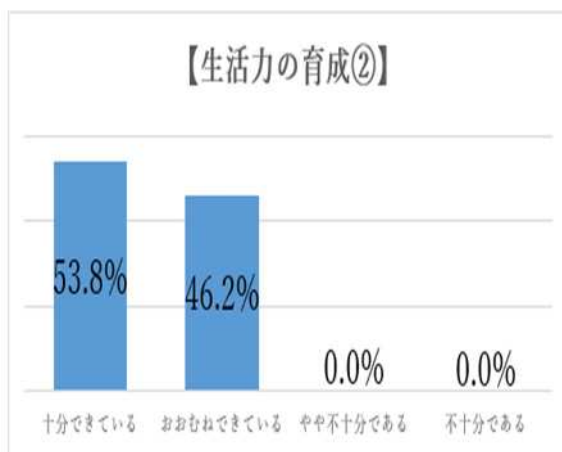


(最終結果)

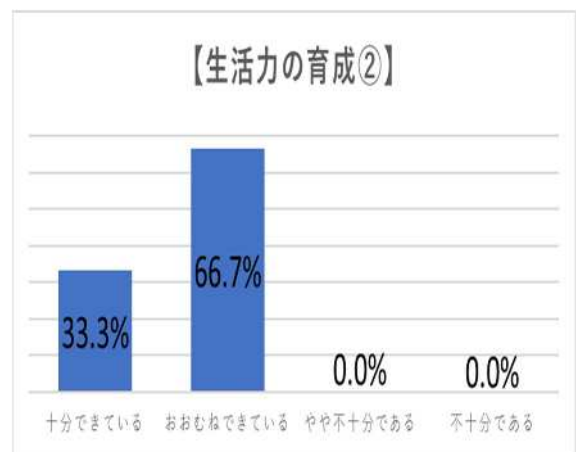


② 作業学習や校内実習を通して達成感や成就感を味わわせながら働くことへの興味・関心や意欲を高める。

(中間結果)



(最終結果)



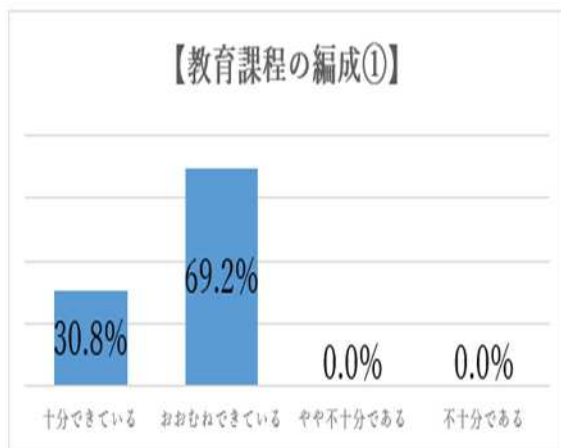
□気付いたこと → 改善策 2 件の回答

- ・ 取り組めている
- ・ 数学や生単でのお金や買い物の学習、日常生活の指導に加えて総合的な学習の時間でも生活家電の使い方に取り組んでいるが、朝食を食べてこない生徒、栄養バランスの取れた簡単な朝食の作り方など家庭科的な学習があるとよいのではないかな。

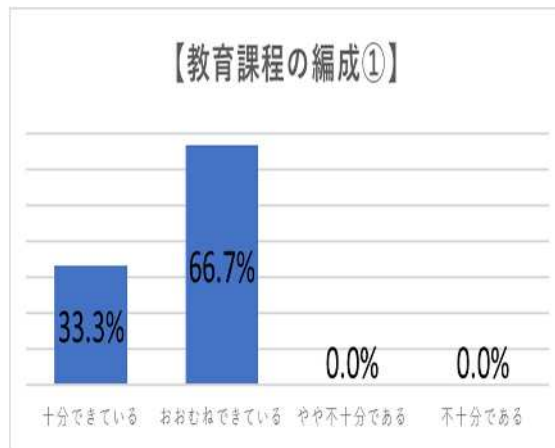
教育課程の編成

- ① 担当者は年間指導計画を基に月や、単元ごとの計画を立て、授業実践を行う。実施後に時数・学習内容について検証し、変更点等は指導計画や指導案に朱書きして次年度の教育課程編成に生かすようにする。

(中間結果)



(最終結果)

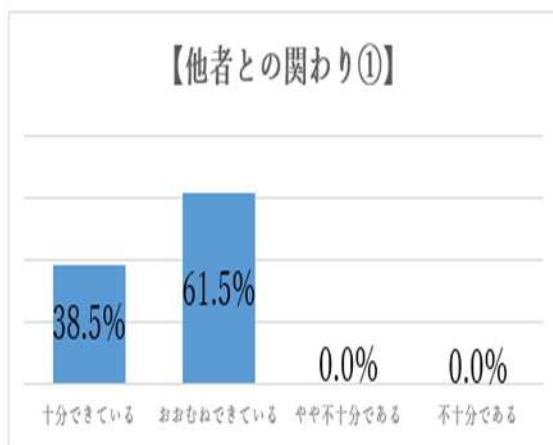


□気付いたこと → 改善策 0 件の回答

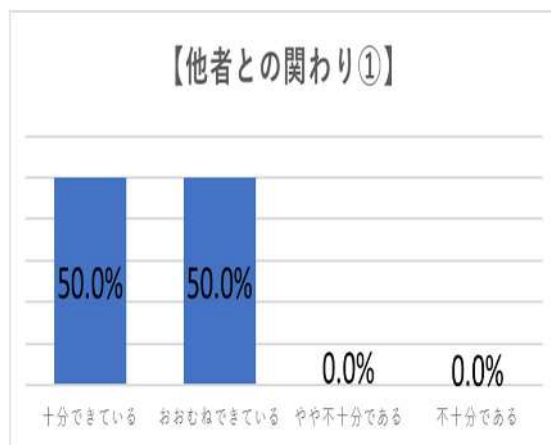
学部ごとの取組<他者との関わり>

- ① 作業学習や校内実習などで報告・確認など他者とのやり取りに重点を置いた指導を進める。

(中間結果)

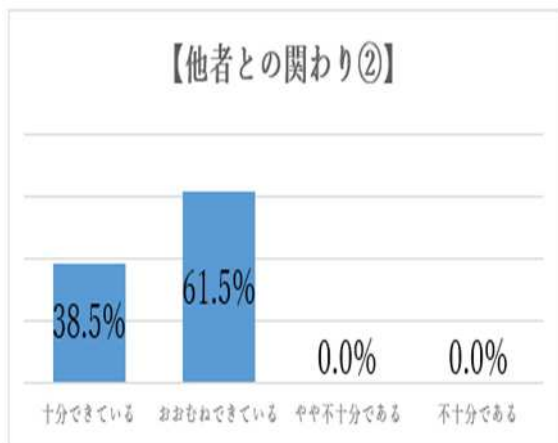


(最終結果)

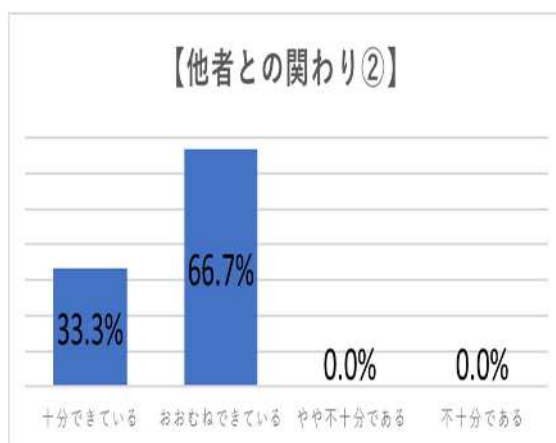


- ② 安心できる学習環境作りに努め、他者とのコミュニケーション力を伸ばすための、支援の在り方について研修を深める。

(中間結果)

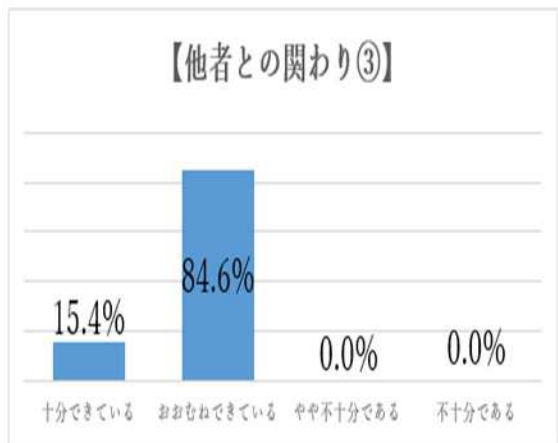


(最終結果)

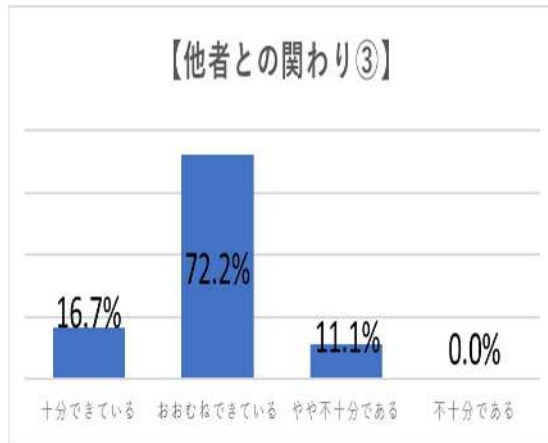


- ③ 生徒、保護者へ進路情報の提供に努める。

(中間結果)



(最終結果)



□気付いたこと → 改善策 1 件の回答

- ・ 繊細な生徒へは、チームで連携して対応できている。

その他(自由記述欄) 0 件の回答

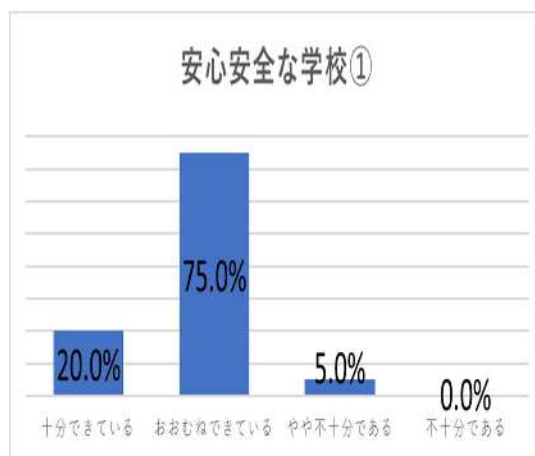
安心・安全な学校

- ① 教育活動全般において、生徒がけがや事故を起こさないように、日頃から情報を共有し注意を払い、事前事故防止に努める。

(中間結果)

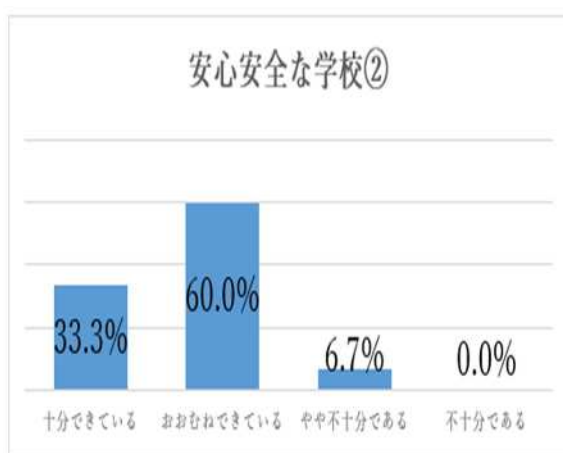


(最終結果)

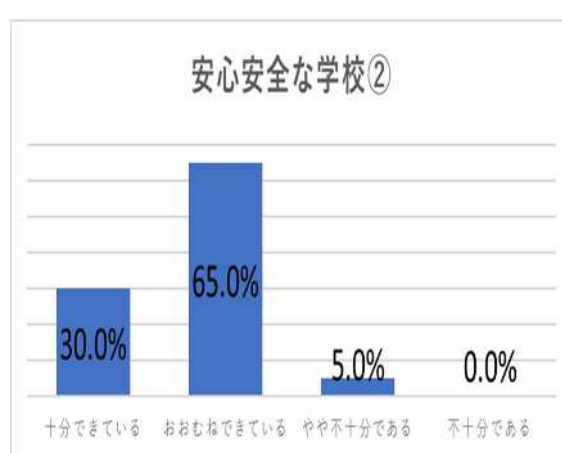


- ② 生徒の心身の健康を目指し、基本的生活習慣の確立、体調管理や安全に気を付ける指導の充実に努め、明るく楽しい学校生活を送ることができるようにする。

(中間結果)



(最終結果)



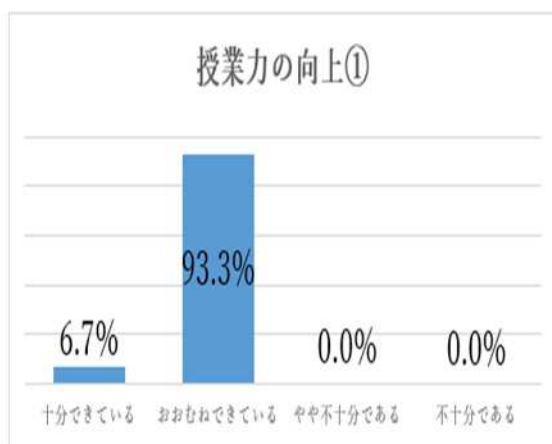
□気付いたこと → 改善策 4 件の回答

- ・ 生徒の変容について、朝の打ち合わせで話題にして共通理解を図れるようにはしています。
- ・ 発達段階に応じた性教育が必要。教育課程の見直し、改善を図りたい。
- ・ 今年度の実態が変わったことにより、検討が進んでいます。
- ・ A 課程の授業が始まり、時間帯によっては C 課程の学級の職員が足りないということがあったので、安全確保のためにその都度担当の職員からではなく、時間割の段階で時間ごとの確認ができたらいと思います。○学年によって障害の程度に大きな差があり、特に現高等部2年は特別な配慮が必要な生徒が多いので、来年度は高等部の職員配置にも配慮をいただきたい。

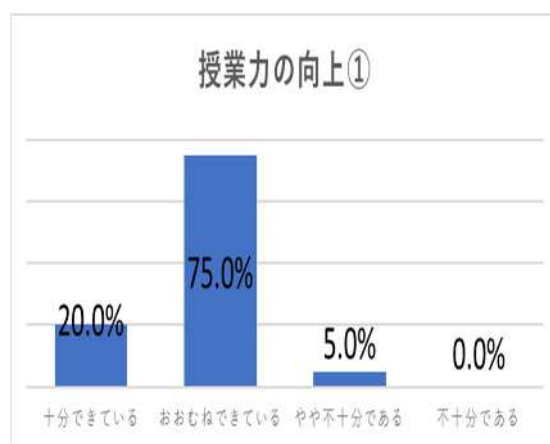
授業力の向上

- ① 教師自ら専門教科の指導力の向上に取り組み、生徒一人一人のもてる力を伸ばすことができるようにする。

(中間結果)

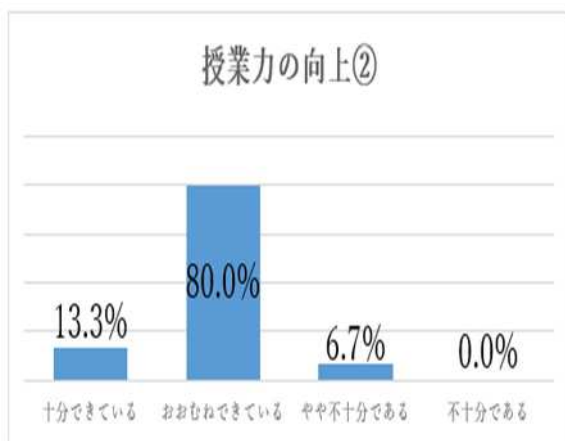


(最終結果)

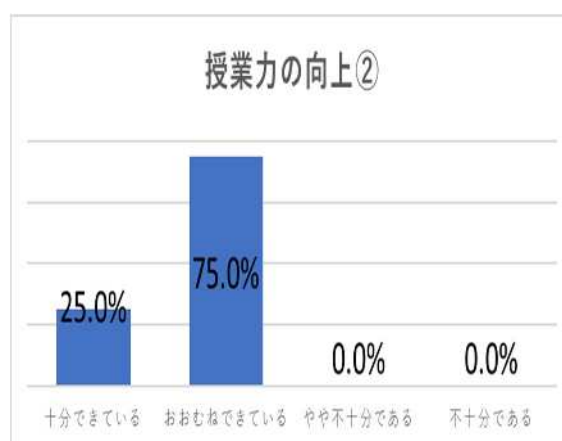


- ② ICT機器の活用を取り入れながら、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりに取り組む。

(中間結果)



(最終結果)



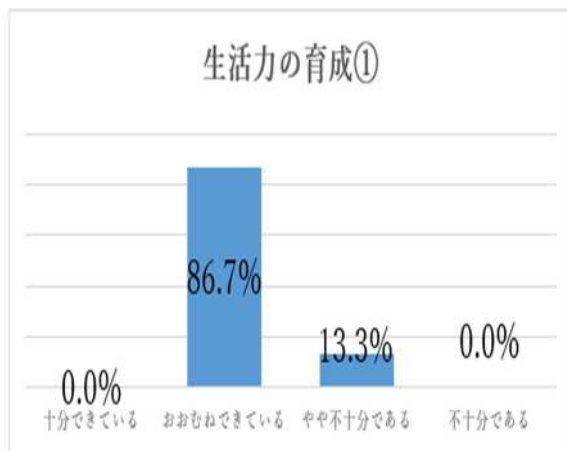
□気付いたこと → 改善策 2 件の回答

- ・ ①については教材研究の時間が十分にもてない。
- ・ 研究授業が多いことが、自分の授業の見直しになってよい。

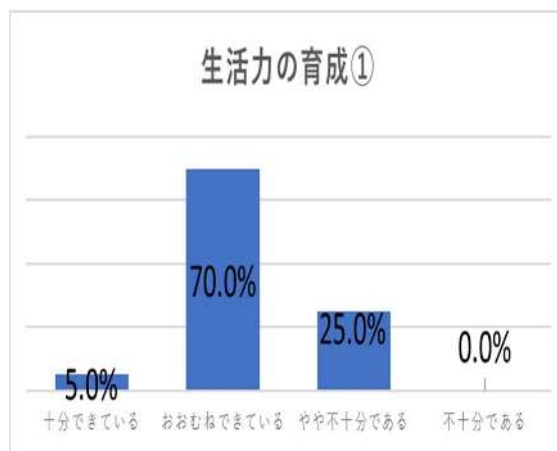
生活力の育成

- ① 状況に応じた礼儀正しい挨拶や言葉遣い，身だしなみを定着する指導に努める。

(中間結果)

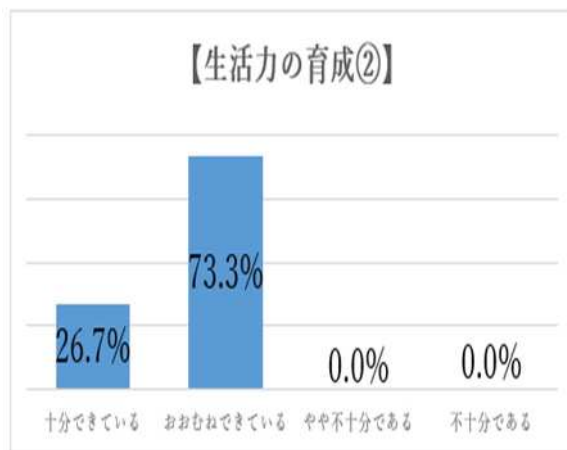


(最終結果)

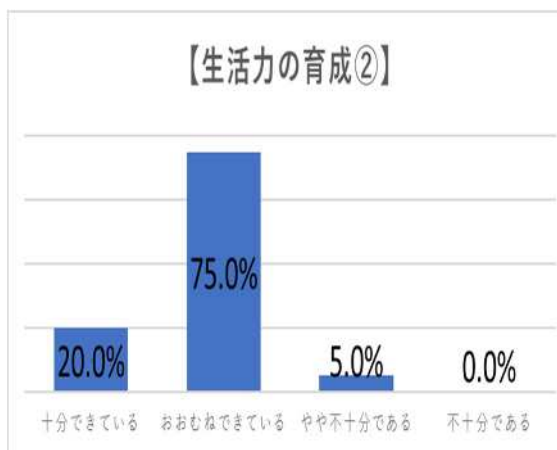


- ② 産業現場等における実習や販売学習，ボランティア活動等において，生徒が身に付けた力を地域社会で実践する指導に努める。

(中間結果)



(最終結果)



□気付いたこと → 改善策 3 件の回答

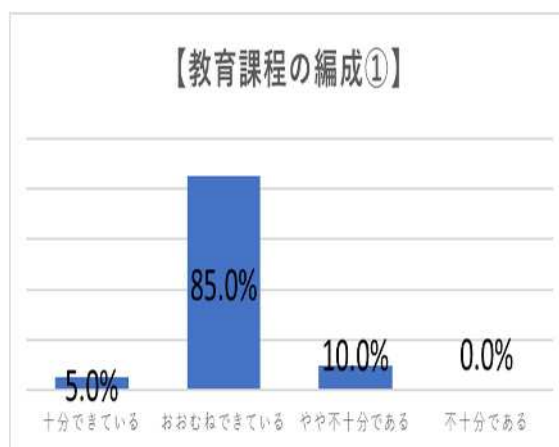
- ・ 引き続き、挨拶や返事、報告、連絡、相談、身だしなみ等基本的生活習慣の確立に向けて小学部段階からしっかり指導をしていきたい。
- ・ 語先後礼は特定の授業だけではなく、全体で共通して指導していったほうが、定着に近づくと思います。
- ・ 挨拶や言葉遣いに対しての指導を、もう少し充実させたほうが良い。

教育課程の編成

- ① 年間指導計画を基に、PDCAサイクルによる授業実践を行い、次年度の指導に生かすようにする。

(中間結果)

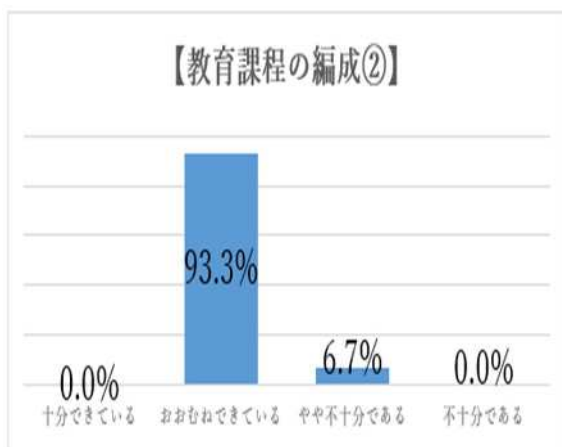
(最終結果)



- ② 授業実践の反省を基に、「卒業後の豊かな生活や進路の実現」のために必要な教育課程の編成に取り組むようにする。

(中間結果)

(最終結果)



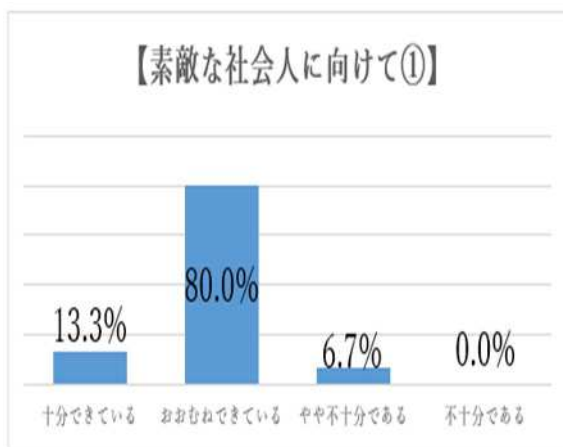
□気付いたこと → 改善策 3 件の回答

- ・ 卒業生の課題を把握し、教育課程の見直し、改善に活かしていく必要がある。教師側の実習反省をその都度したい。
- ・ 高等部の総合的な探究の時間に関しては、年間指導計画と実際の実施状況とがかけ離れている。「進路について考えよう」という題材が1～3学期全てに設定されているが、学級担任の裁量によるところが大きく充実した学習が行われているのかが不透明である。また、通年適宜の題材である「選挙についての学習」が計画時数(C課程で年 14.4 時数)を大幅に超えているため、その他の学習にしわ寄せがきている。係を中心に年間指導計画の再検討が必要である。
- ・ 基本的な生活力を培うために、学習内容や指導の在り方の検討が必要だと思う。また、対人スキルやメディアリテラシーなどの強化ができると良い。4 時間目や HR を活用できないか。

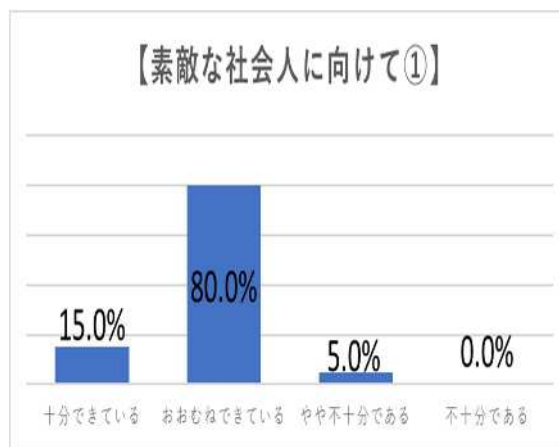
学部ごとの取組＜素敵な社会人に向けて＞

- ① 生徒が日々の学習活動において、必要な力を着実に身に付け、地域社会で実践する機会の充実を図ることができる全体指導計画及び学部行事の改善に努める。

(中間結果)

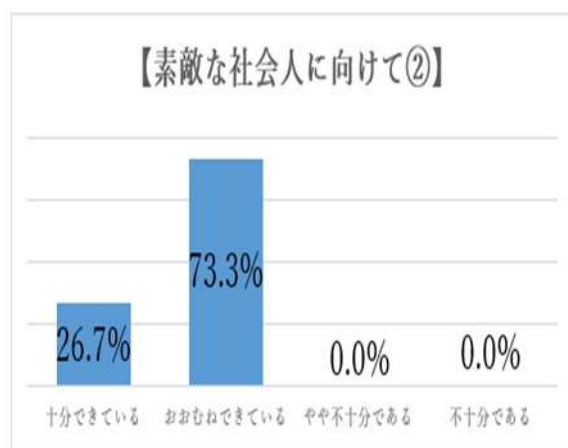


(最終結果)

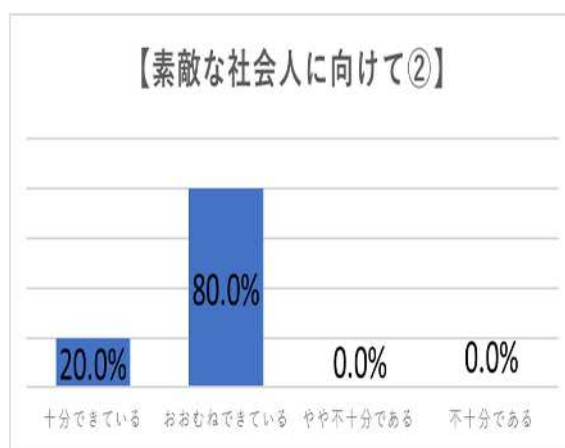


- ② 本人、保護者へ卒業後の進路決定に向けての情報を提供し、安心できる支援体制の構築に努める。

(中間結果)

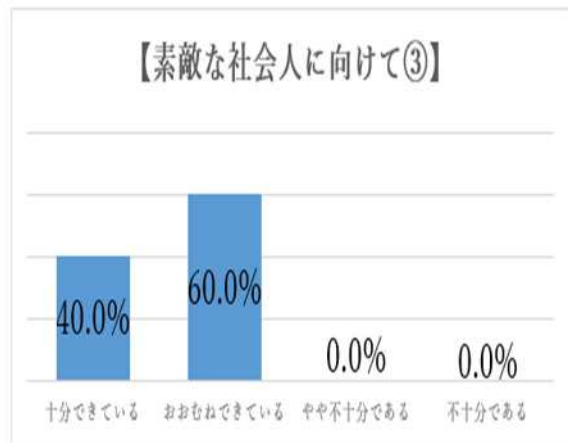


(最終結果)

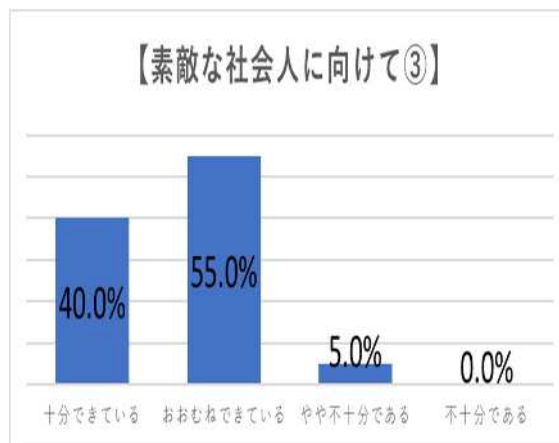


- ③ 投票の仕方ルールマナーが分かり自ら選挙に参加しようとする意欲や態度の育成に努める。

(中間結果)

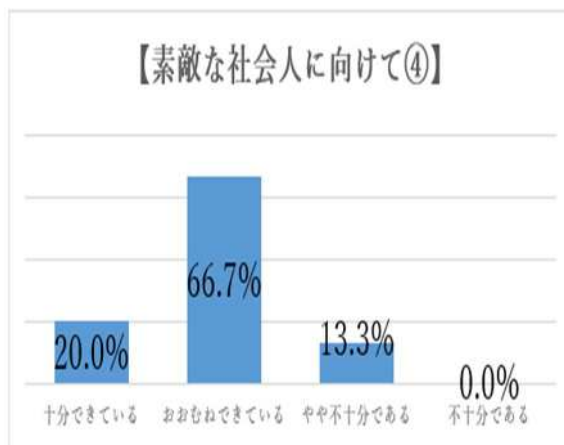


(最終結果)

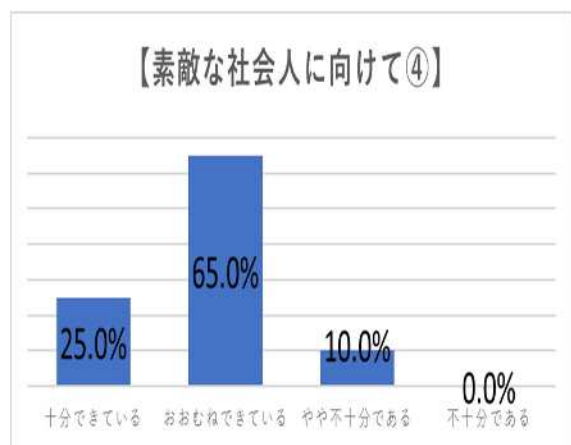


④ 教職員自ら人権感覚を磨き、生徒の人権を尊重した指導に努める。

(中間結果)



(最終結果)



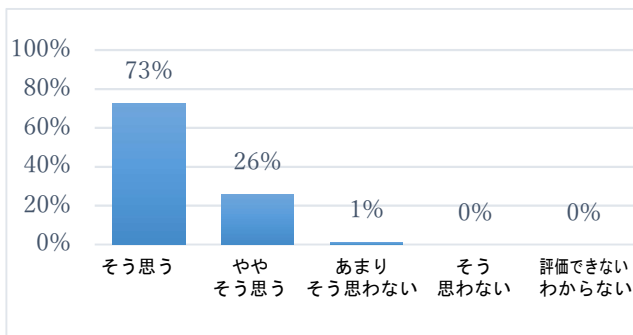
口気付いたこと → 改善策 3 件の回答

- ・ 人権については相手はどう思うかと言うことを念頭に、私自身関わり方に気をつけたいと思います。
- ・ 二学期は、市役所見学(議会や市長訪問、期日前投票の体験)、coco はしむれ見学やおもてなし学習など、自分たちのまちについて学び、社会参加や地域貢献について実践的な学習ができた。
- ・ 生徒の実態に合わせて、教材や指導内容を検討している。

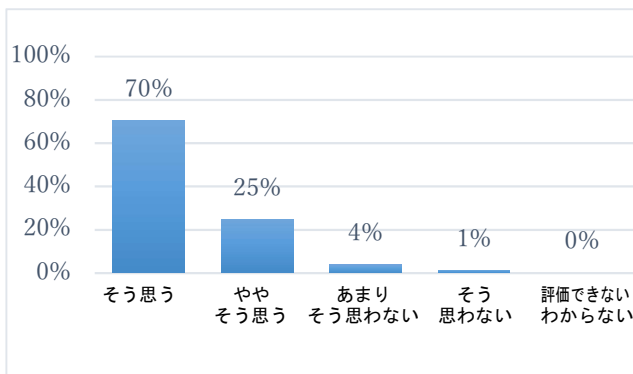
その他(自由記述欄) 2 件の回答

- ・ 生徒人数の増加や能力や実態に応じて必要な学びを保障できるよう授業や行事を見直し、教育課程を整えていく必要がある。
- ・ 紙媒体の回覧物は、生徒の目に触れる可能性があるので、内容を精選する必要があると思います。

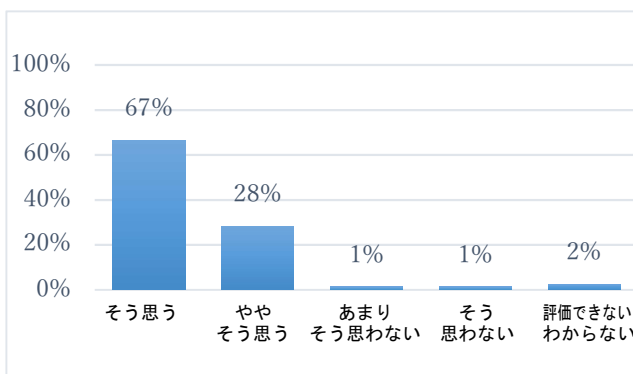
1 学校・学部・学級の目標や方針等の説明があり
学校ブログ・学部便りや学級通信(週報)等で日
頃の情報が提供されている。



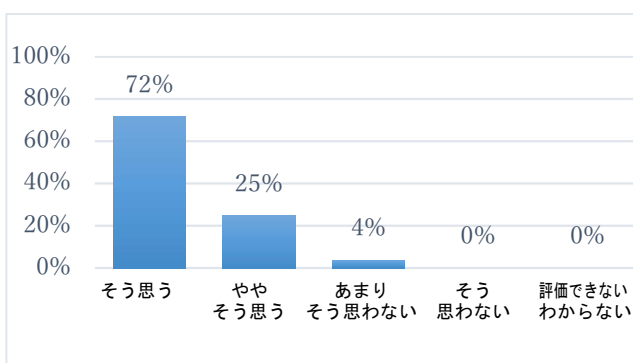
2 児童生徒の発達段階や特性に応じて、一人一
人の力を伸ばす取組を行っている。



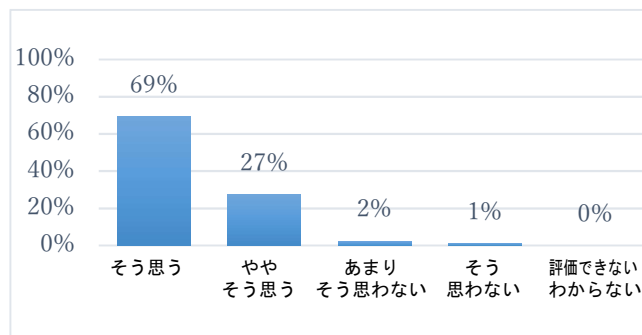
3 各学部の児童生徒の特性に応じた体験的な学
習の取組を行っている。



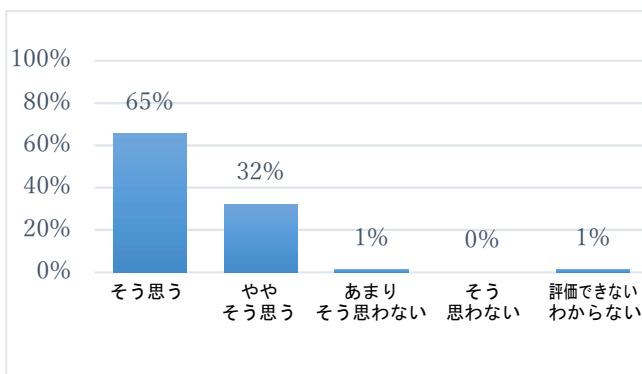
4 毎日、楽しんで学校に行き、満足して帰ってくる。



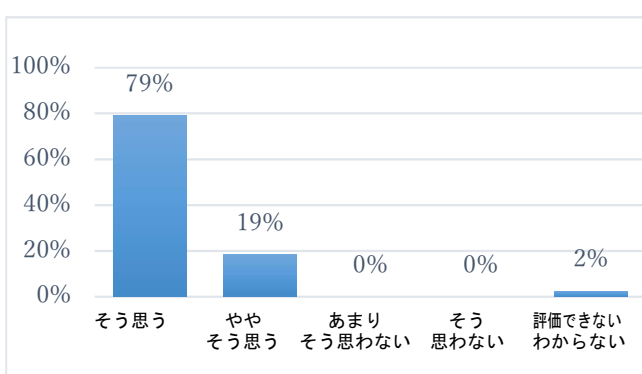
5 学校・家庭が一体となり、基本的生活習慣の確
立に向けた取組を行っている。



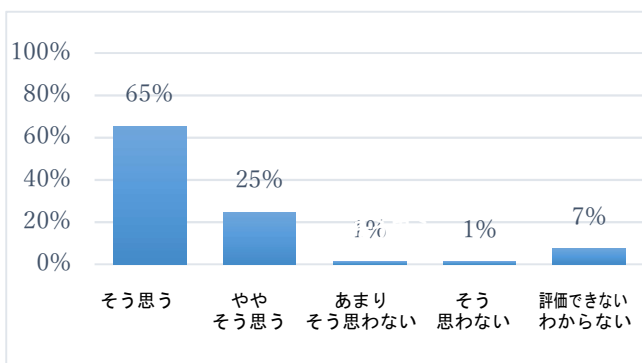
6 施設・設備管理など学習環境の整備を行い、
安心・安全な学校を目指した取組を行っている。



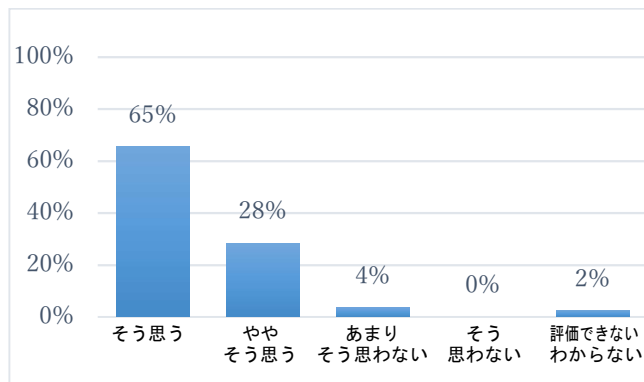
7 感染症予防や食育推進など健康の保持と増進
に努めている。



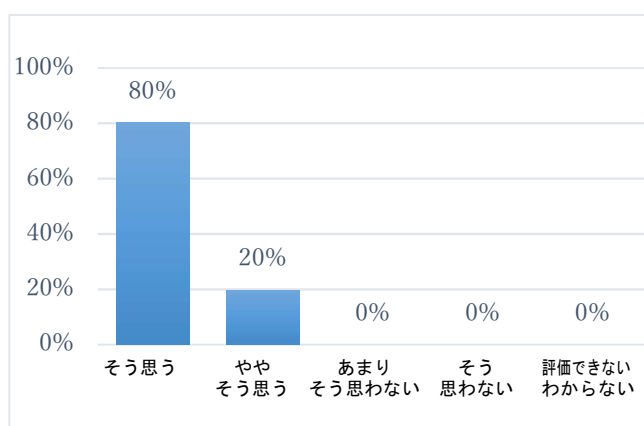
8 各関係機関(医療・福祉・労働)との連携を図
りながら適切な指導・支援を行っている。



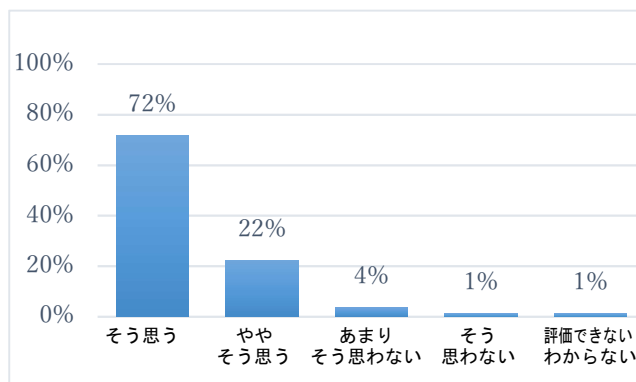
9 児童生徒への関わり方や言葉掛けなど、人権尊重の視点に立った対応を行っている。



10 PTA活動や学校行事、授業参観、教育相談など、学校は開かれた学校づくりに取り組んでいる。



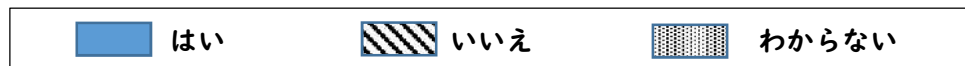
11 保護者の相談等に適切に対応し、信頼される学校づくりに努めている。



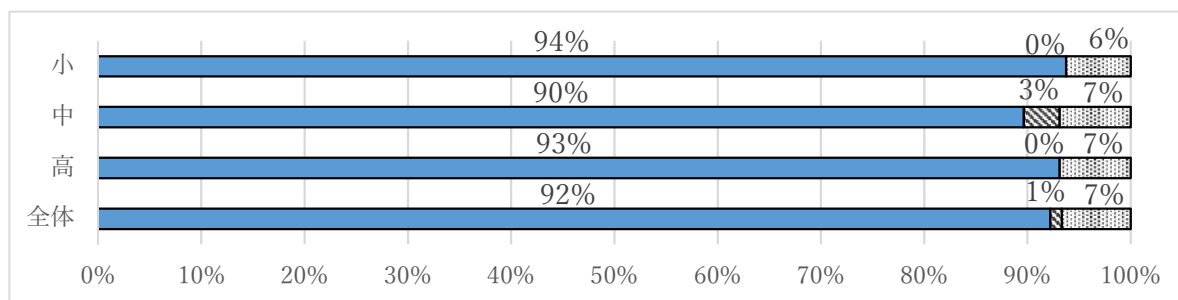
12 ご意見 (9件)

- ・ 担任の先生がとても温かく我が子に応じた対応をしてくださるので、日々安心して送り出せています。小さな事も熱心に相談にのってくださり、また先生からも子の実態に応じて、こうしてみませんか？どうでしょうと提案してくださるので、今年一年随分と成長することができました。いつもありがとうございます。
- ・ いつも有難う御座います。
- ・ いつもお世話になっております。おかげ様で入学してから行きたくないと行ったことは1回もなく、毎日楽しく学校生活を楽しみ、成長を見ることができ、いまだに皆勤賞で行けている事、ただただ先生方のおかげと感謝しています。
- ・ 学校での我が子の様子を見ると、のびのびと楽しそうに過ごしているので、先生方や学校の対応等に満足しています。ありがとうございます。
- ・ いつも手厚い対応、子どもへの接し方にとっても感謝しています。親としてはまだまだ手探り状態で子どもや先生方から日々学ばせて頂くことばかりです。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- ・ 毎日、学校に行きたがる様子や迎えに行くと満面の笑みで走ってくる娘を見て先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 今、高校の事もよく分かってきているようです。高校受験で悩んでいるようです。
- ・ 校内を常に清潔にきれいに保つようにお願いします。

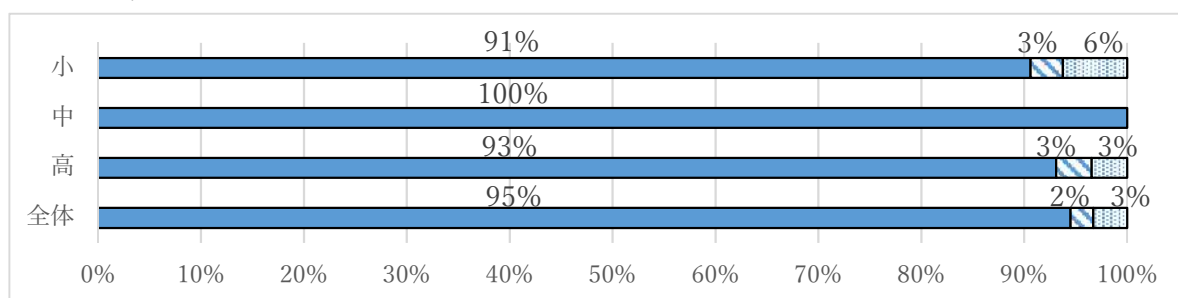
学校評価最終アンケート(実施時期 12 月) 児童生徒(回答:91件)



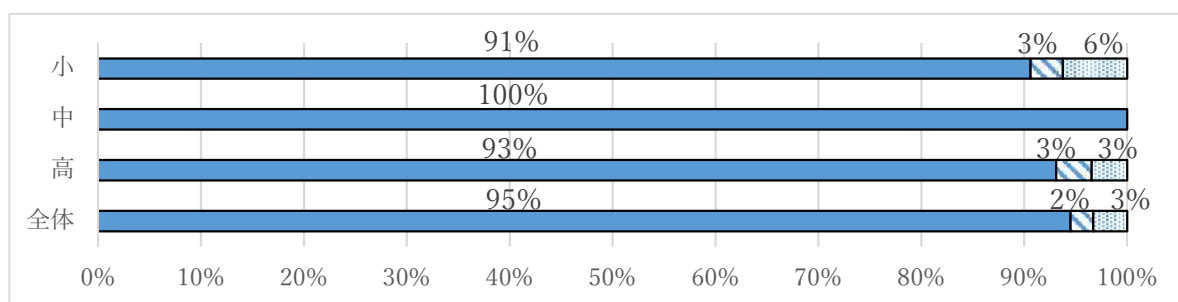
1 学校は, 楽しいですか。



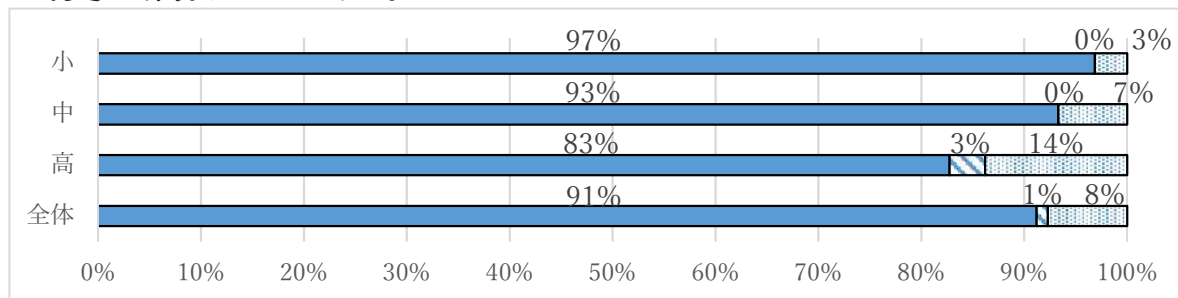
2 先生は, 分かりやすく 教えてくれますか。



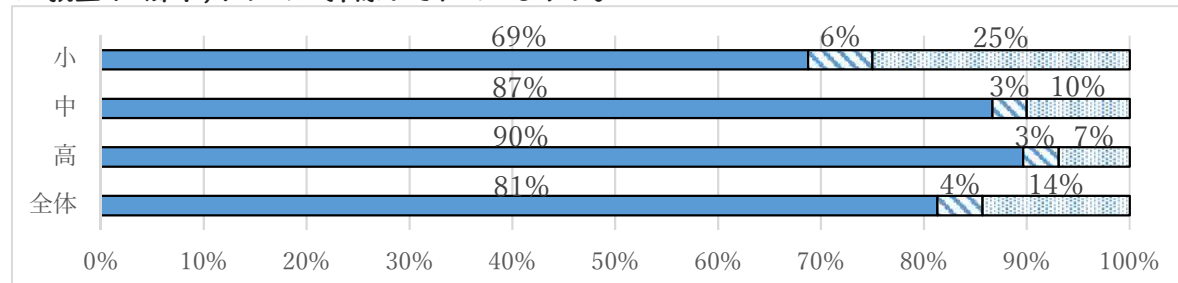
3 先生と 話を していますか。



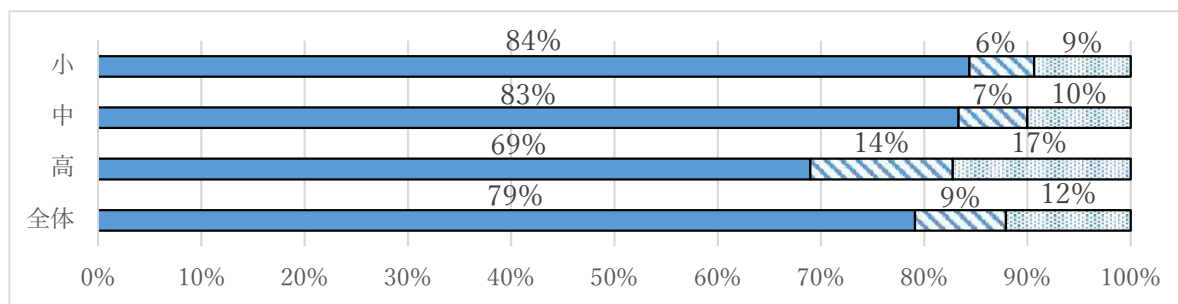
4 友達と 仲良く していますか。



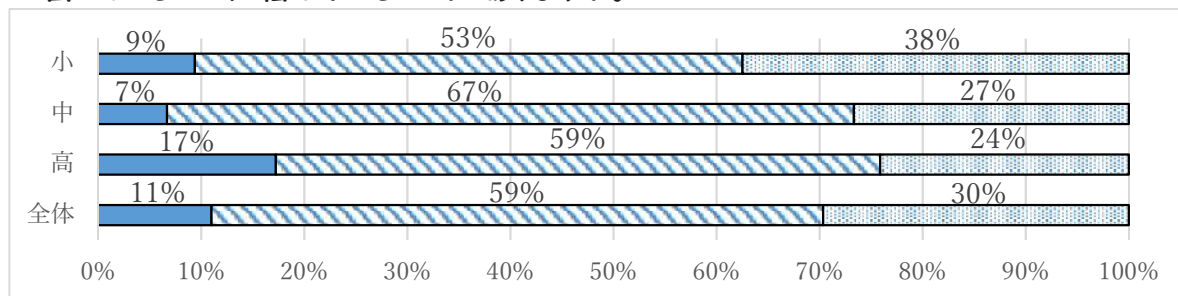
5 教室や 廊下, トイレは 掃除がされていますか。



6 自分のことが、好きですか。



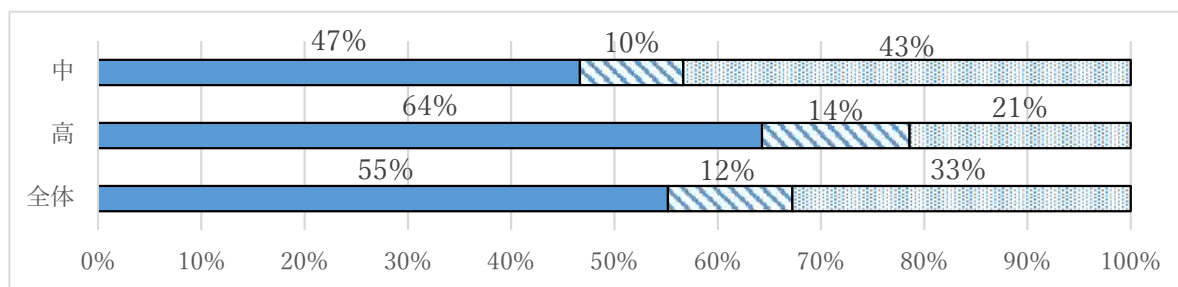
7 困っていることや 悩んでいることが ありますか。



・「はい」に○をつけた人は、どんなことなのか 書いてください。

- (小) ・ 好きな活動、苦手な活動がある。身辺自立ができない、こだわりが強い方なのかな
 - ・ 先生がついてくる
- (中) ・ 学校関係
 - ・ いえない
- (高) ・ 思春期以降、不安定になりやすいので、対応が難しいです。(できる範囲のことは実行しています。)
 - ・ 卒業後が不安
 - ・ 友達がいやなことを言われたり、されたりしているのを見ると、悲しい気持ちになると思っています。
 - ・ 友達に「バカ」とか変なことを言われる。

8 卒業後の生活や働くことについて、自分で考えたり、家の人や先生に相談したりしていますか。(中・高)



○ 保護者の方からお子さんの日頃の様子を見て感じているところを記入してください。

- (小) ・ 学校に行きたい、楽しかったと思える野が何より嬉しいので安心しています。手厚い支援や声かけに子どもも笑顔が絶えません。
 - ・ 本人の様子から楽しんだろなと思える所も、苦手な事も一生懸命がんばったんだろうな、少しつかれたのかなと思える所もあります。言葉での話は難しいですが、ちょっとした発語や行動から色々と考え対応して頂いていると思います。
 - ・ 担任の先生方、お友だちが大好きで学校へ行くのが毎日楽しみです。特に家で先生方の名前をよく口にしていたり大好きなのがよく伝わります。いつもありがとうございます。
 - ・ 何か友達のことや気になっているようです。だいじょうぶと言いましたが・・・
 - ・ 通学バスにもうれしそうに乗り、連絡帳や授業参観、運動会、発表会の様子を見て、楽しく過ごせているなと感じます。
- (中) ・ 学校は好きです。色々な事で迷惑を掛けていますが学校は大好きだそうです。